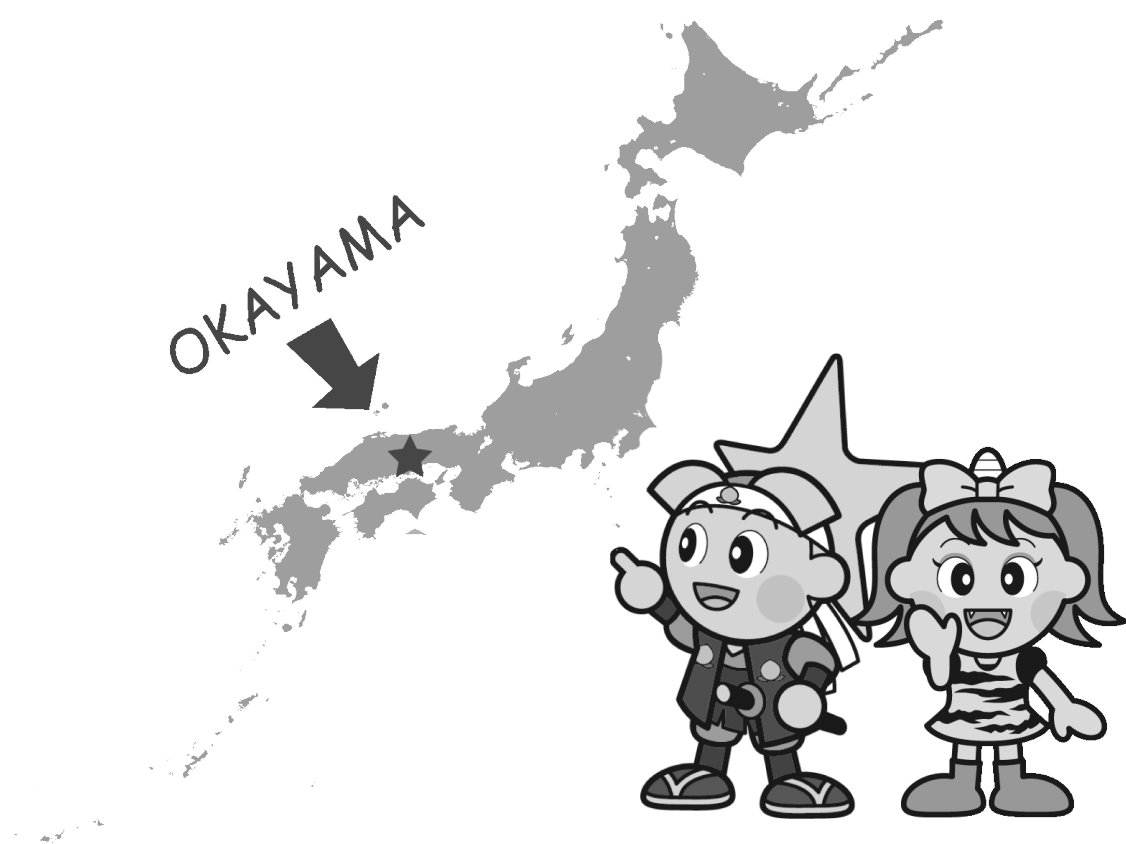


令和8年度

岡山県新規就農研修ガイドブック



©岡山県マスコット「ももち」(左)と「うらうち」(右)

岡山県・(公財)岡山県農林漁業担い手育成財団
(一社)岡山県農業会議・岡山県農業協同組合中央会
岡山県担い手育成総合支援協議会

目 次

1 岡山県内の地域・市町村

・岡山地域	岡山市-----	1	・高梁地域	高梁市-----	3 0
	玉野市-----	4	・新見地域	新見市-----	3 2
	瀬戸内市----	6	・津山地域	津山市-----	3 4
	吉備中央町--	8		鏡野町-----	3 6
・東備地域	備前市-----	1 0		久米南町----	3 8
	赤磐市-----	1 2		美咲町-----	4 0
	和気町-----	1 4	・真庭地域	真庭市-----	4 2
・倉敷地域	倉敷市-----	1 6		新庄村-----	4 4
	総社市-----	1 8	・勝英地域	美作市-----	4 6
・井笠地域	笠岡市-----	2 0		勝央町-----	4 8
	井原市-----	2 2		奈義町-----	5 0
	浅口市-----	2 4			
	里庄町-----	2 6			
	矢掛町-----	2 8			

2	岡山県立青少年農林文化センター三徳園について -----	5 2
3	令和8年度新規就農研修生の募集について-----	5 3

研修生受入予定一覧

研修検討段階から就農までのイメージ
地域就農オリエンテーションについて
新規就農研修事業申請書（様式）



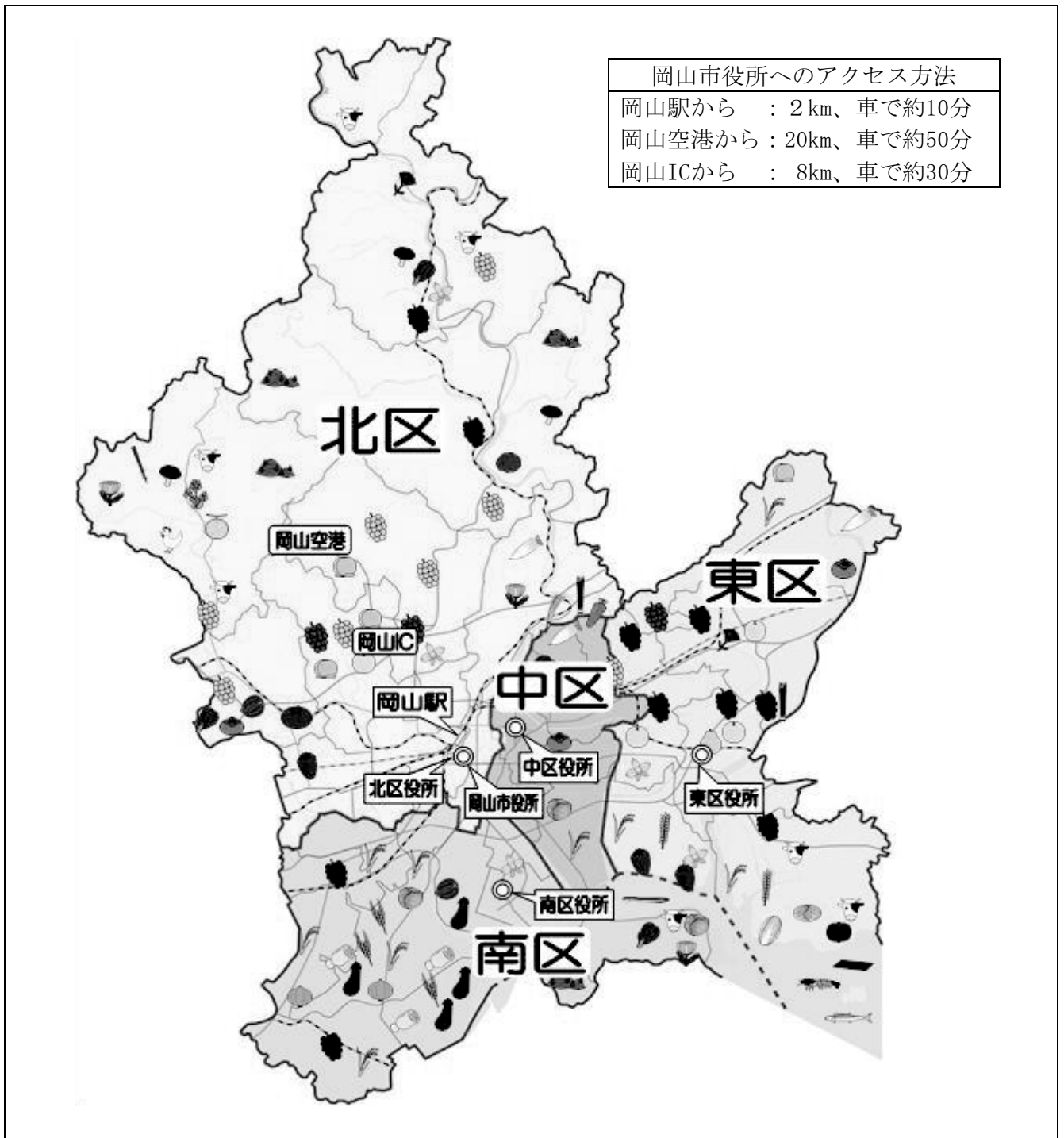
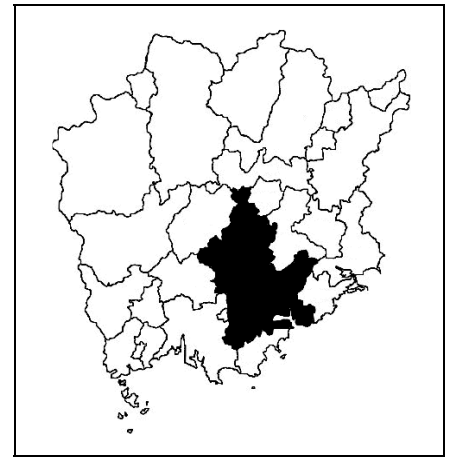
※本冊子は、令和8年4月現在の情報であり、内容等が変更になる場合があります。

岡山市（おかやまし）

1 市町村概要

温暖な気候や自然災害の影響を受けにくい環境のもと、快晴の日が多く、全国に名をはせる白桃やぶどうなどの果樹が盛んに栽培されている有数の農業都市です。

平成21年4月1日、全国で18番目の政令指定都市に移行し、瀬戸大橋、岡山空港、山陽自動車道、岡山自動車道など広域高速交通網が整備されており、中四国地方の中核拠点都市として発展を続けています。



人口	692,255人（世帯数 344,126世帯） ※令和8年1月末「住民基本台帳」より	
主要品目	もも、ぶどう、なす、黄ニラ、レタス、いちご、米、麦 など	
気候	年間平均気温：17.3℃、年間降水量：1,459.5mm、積雪：ほとんど見られない ※令和6年「岡山県の気象年報」より	
生活環境	買い物	市内の国道・県道沿いや、中心部等にスーパー、コンビニ、ホームセンターが多数
	医療	病院55施設、一般診療所696、歯科診療453 ※令和6年「岡山市の統計」より
	学校	保育園99、幼稚園49、幼保連携型認定こども園65、小学校91、中学校44、中等教育学校2、高等学校26 ※令和6年「岡山市の統計」より

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

岡山市では、南部の干拓地、中部の丘陵地、北部の吉備高原など、様々な地形と自然条件のもと、水稻・麦類をはじめ、白桃、マスカット、ピオーネなどの果樹栽培、なす、レタス、黄ニラなどの野菜栽培、切花などの花き栽培、乳用牛、採卵鶏などの畜産業といった多彩な農業が営まれています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	もも	岡山市農業協同組合	一宮地域（一宮選果場果樹部会）
2	ぶどう		上道地域（上道ぶどう部会）
3	ぶどう	丸草出荷組合	東区草ヶ部地域
4	ぶどう	有限会社スコレー	北区御津地域
5	いちご	株式会社岡山フルーツ農園	東区西大寺地域
6	ぶどう		

(3) 農業実務研修受入の条件等

新規就農研修（農業体験研修・農業実務研修）を希望される場合は、以下の条件等をよくご確認ください。

- ① 就農予定時の年齢が49歳以下であること。
- ② 将来にわたり農業経営を継続する強い意志と体力を有すること。
- ③ 一度以上の研修（就農）希望地域への訪問を通じ、当該地域で農業経営を行うための具体的な構想を有していること。
- ④ 経営の構想に応じた必要自己資金（運転資金、設備資金、生活資金）を現に有し、将来にわたり必要な労働力を確保できる見込みがあること。
- ⑤ 研修（就農）希望地域の中に溶け込むための協調性・コミュニケーション力を有していること。
- ⑥ 原則として研修地域で独立・自営就農し、産地の維持・発展に努める意志を有すること。
- ⑦ 前年の世帯所得が600万円以下であること。
- ⑧ 原則として生活費の確保を目的とした国の他の事業による給付等を受けていないこと。 など

※ ⑦及び⑧の要件の確認のため、農業体験研修受入審査前に、世帯全員の前年所得が確認できる書類（原則として、所得証明書及び退職所得の源泉徴収票。前年の所得証明書発行前の期間においては給与所得の源泉徴収票等。）、及び離職票または雇用保険受給資格者証を市担当課にて確認させていただきます（所得の確認書類はコピー可。）。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農地は原則として、新規就農希望者自身で確保いただく必要がありますが、空き農地情報を農業委員会より提供できることがあります。
	就農相談会	—
	就農講座	—
	農作業体験	[新規就農希望者体験研修事業] 岡山市内の主要作物を生産し、優れた経営を行っておられる農業者の方から、直接指導を受けて農作業を体験することができます。(10日以内)
	新規就農者サポート事業	岡山市内在住で、岡山市から認定を受けた認定新規就農者の方に対して、就農初期に必要な下記経費を一部支援します。 ①経営発展支援事業、または初期投資促進事業(国庫)の採択を受けた農業用機械・資材等取得、改良又はリース費(上乘せ助成)、②老朽化ハウスの撤去費、③農地賃料、④大型特殊・けん引免許やその他資格取得費、⑤研修費 詳しくは農林水産課までお問い合わせください。
定住支援	住居の確保	県外から岡山市に移住される方のスムーズな移住・定住のために、以下の支援が行われています。 (1) 県内15自治体及び不動産業界団体と連携・協力した「移住・定住のための住まい探しの支援サービス」を実施しています。移住・定住相談窓口にて、住まいに関する希望条件など(価格、間取り、立地条件、地域など)をご相談いただければ、区域内の賃貸物件、分譲物件(土地含む)の情報を提供することができます。 (2) 空き家情報バンクで市内の空き家情報を提供しています。
	お試し住宅等	[岡山市移住サポート補助金(賃貸住宅家賃サポート)] 岡山県外から移住された方が、岡山市内の対象の賃貸住宅を借りる場合の家賃の一部を補助します。
	交通費補助	—
	空き家改修補助	[岡山市移住サポート補助金(中古住宅購入またはリフォームサポート)] 岡山県外から移住された方が、中古住宅を購入もしくはリフォームする際の費用を一部補助します。 [岡山市空家等適正管理支援事業費(リフォーム)補助金] 空き家の再生改修(リフォーム)に係る経費の一部を補助します。
その他支援	子育て支援に関すること 通院医療を、小学生は無料、高校生等*は1割負担で受けることができます。入院医療は、高校生等*まで無料で受けられます。 ※ 在学の有無に関わらず満18歳に達した日以後の最初の3月31日までの方	

新規就農に関する連絡先

担当課名：岡山市 農林水産課 (岡山市北区大供一丁目1番1号)

電話番号：086-803-1347

H P : <https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000016993.html>

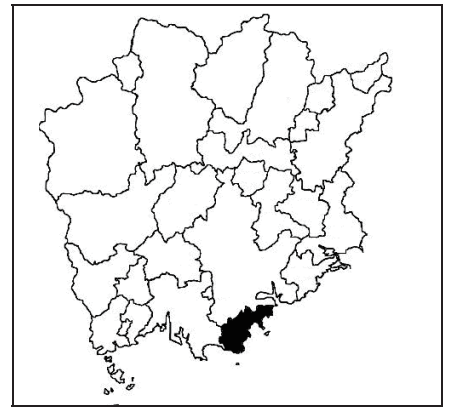


玉野市（たまのし）

1 市町村概要

玉野市は、岡山県の南端に位置し、瀬戸内海の美しい自然に恵まれた、風光明媚で温暖な気候の港町です。

近年、市民のまちづくりに対する参画意識が高まっていることから地域が主体性を持ち、その特色を生かしたまちづくりを進めています。



人口	52,909人（世帯数 26,734世帯） 令和8年2月2日時点	
主要品目	施設なす、スイートピー	
気候	年間平均気温：17.2℃、年間降水量：769mm、積雪の状況：ほとんどなし	
生活環境	買い物	スーパー10、コンビニ10以上、ホームセンター1、ドラッグストア5以上
	医療	病院4、一般診療所36（うち小児科2）、救急病院3、歯科診療所36
	学校	幼稚園4、保育園6、認定こども園5 小学校13、中学校7、高等学校4、専門学校1



アクセス方法	
岡山駅から：	30km、車で約45分
岡山空港から：	50km、車で約75分
水島ICから：	20km、車で約30分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

基本的には米麦が中心ですが、兼業農家が9割近くおり大部分の農家は典型的な都市近郊農業が主体です。

農業の盛んな七区地区では、なす・れんこん栽培が行われており、海沿いの地域では瀬戸内海の温暖な気候を利用したスイートピー等の花き栽培も盛んです。

また、道の駅みやま公園農産物直売所では、農家が直接消費者に販売することにより、農村と都市住民の交流が図られています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	施設なす	岡山市農業協同組合	南七区・東七区地域（備南施設茄子部会）
2	スイートピー		番田地域（玉野花卉部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・玉野市に居住し、研修終了後玉野市内で就農すること。
- ・自己資金が十分（500万円以上）であること。
- ・前年の世帯所得が600万円以下であること。
- ・就農意欲が非常に高く、将来に渡り農業経営を継続する意志があること。
- ・研修受入農家、地域住民や関係機関と良好な関係を築けること。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	原則、個人で探していただきますが、玉野市農業委員会や農地中間管理機構を通じた情報提供や所有者等から申出のあった貸付可能農地を紹介
	就農奨励金支給事業	市内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金（5万円）を支給 ＜対象者＞申請年度当初において年齢が39歳以下の者 過去に就業奨励金の交付を受けたことがないこと
定住支援	住居の確保	・市営・市有住宅の情報提供をします。 ・原則、個人で探していただきますが、空き家、借家等の情報について相談受付可能 ※空き家情報は市HPに掲載
	空き家改修補助	空き家情報に登録された物件の改修・リフォームにかかる費用について補助する制度あり
その他支援	子育て支援に関すること	1. こども医療費 18歳年度末まで医療費（自己負担分）が無料 2. 在宅育児手当 生後2か月～満1歳に達するまでのお子様を保育所を利用せず家庭で保育している方が受けられる（1万円/月、最大10万円） 3. 子育てファミリーサポートセンター 子育てを援助してほしい人と、子育てを援助したい人がお互いに信頼関係を築きながら、子どもの預かりや保育施設・小学校等への送迎など、会員間で子育てに必要な援助活動を行う助け合いの制度 ※その他詳細は、子育て支援ガイドブック「たまの子育てガイド」を参照してください。

新規就農に関する連絡先

担当課名：玉野市 農林水産課（玉野市宇野1-27-1）

電話番号：0863-32-5561

H P : <https://www.city.tamano.lg.jp/>



瀬戸内市 (せとうちし)

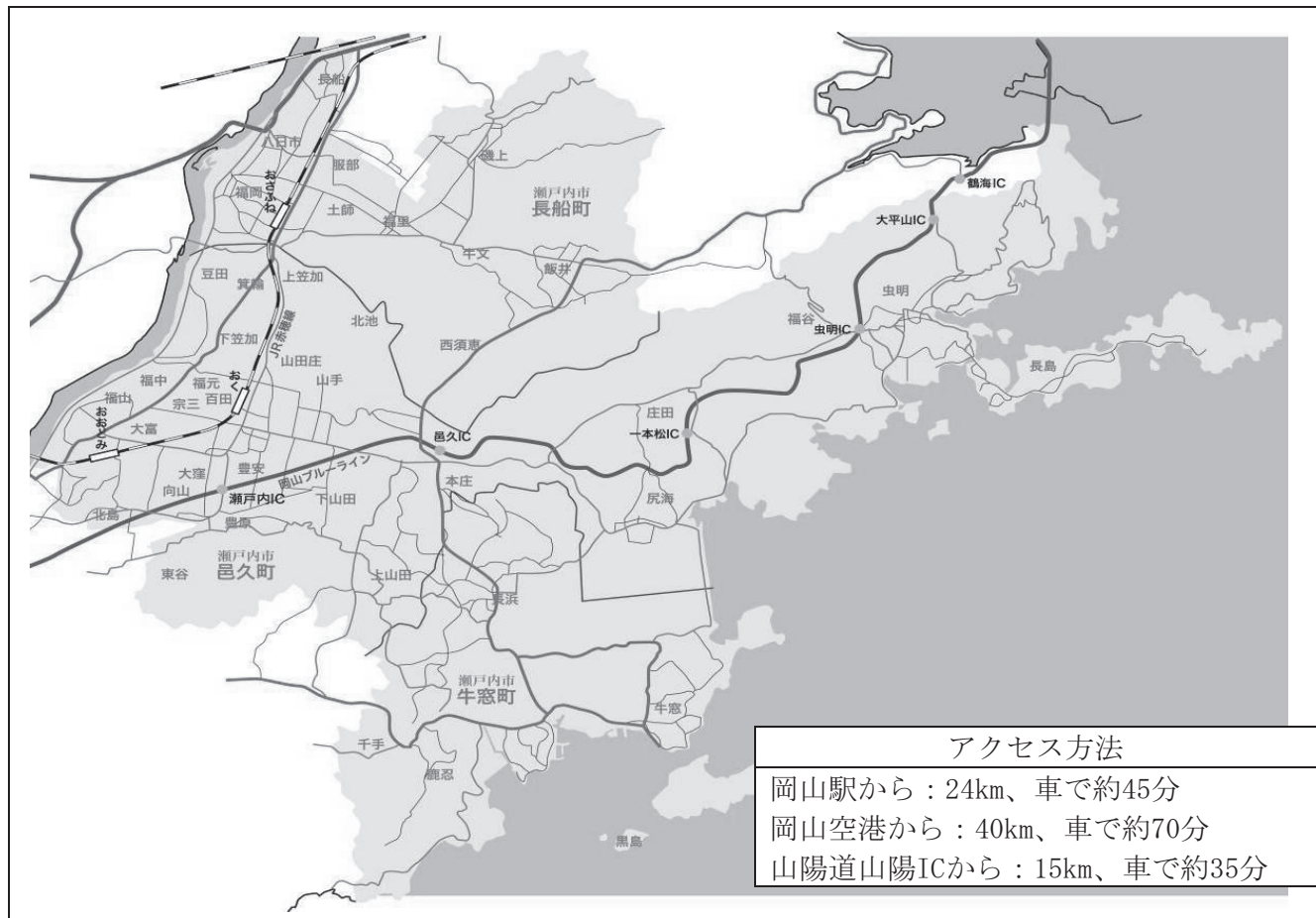
1 市町村概要

岡山県東南部に位置し、平成16年11月1日に旧邑久郡3町(牛窓・邑久・長船)が合併して発足。市の西端を南北に一級河川吉井川が流れ、西部は平野が広がり、東南部は瀬戸内海に面した丘陵地と島々から成る。

古くから水田農業が盛んな穀倉地帯として知られ、南部の牛窓地域では重量野菜の産地化が進んでいる。近年は、温暖な気候を活かしたレモン作付けの奨励や、ハクサイのブランド化を目指すなど、健康的でさわやかなイメージづくりにも努めている。



人口	35,836人(世帯数16,377世帯) ※令和8年2月1日時点	
主要品目	キャベツ、ハクサイ、冬瓜、ピオーネ、みかん、水稻・麦	
気候	年間平均気温：15.1℃、年間降水量：1,150.6mm、積雪状況：ほとんどない	
生活環境	買い物	スーパー6、コンビニ16、ホームセンター5、ドラッグストア7、農産物直売所4、薬局9
	医療	病院・診療所24、歯科16、眼科・耳鼻咽喉科4
	学校	保育園・こども園12、認可外保育施設2幼稚園4、小学校9、中学校3、高等学校1



2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

温暖な土地柄を活かして、平野部では水稻、二条大麦、東部の丘陵地ではピオーネ、みかん等の果樹、海に面した南部ではハクサイやキャベツ、冬瓜などの重量野菜のほか、酪農も盛んである。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	露地野菜	岡山市農業協同組合	牛窓町地域（牛窓白菜・キャベツ部会） （牛窓夏野菜部会）
2	ぶどう		邑久町裳掛地区（JA岡山ぶどう部会（裳掛支部））
3	ミニトマト	瀬戸内市ミニトマト出荷組合	邑久町尻海地区

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・20歳以上49歳以下
- ・自己資金500万円以上（作目により異なります）
- ・瀬戸内市において農業に就業し継続する意志がある
- ・本人以外に1名以上の労働力が確保できる方を優先
- ・地域との融和を大切にできる方

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	原則として個人で探していただきます。 ・研修中に築いた人間関係を通じて情報を得る、研修先の農家等から情報提供を受けるなど。
	就農相談会	現在、市独自の就農相談会は実施しておりません。個別相談は随時受付しています。
	農作業体験	新規就農確保計画に基づき受入れ農家の研修を開始する前に1ヶ月間の農業体験を実施。
	就農奨励金支給事業	申請年度の初めに年齢が39歳以下で、市内において新規に就農を始め、将来に亘り専業として農業経営を続けていこうとする意欲ある者に、選考のうえ奨励金（5万円）を交付。
	帰農者等への支援	・55歳～64歳までの方で、定年、早期退職を迎え、農業経営を開始する者が導入する機械・設備等の初期投資費用に対し、予算の範囲内で審査の上、補助金を交付します。 ・露地野菜（キャベツ等）の講習会を開催し、栽培技術の向上を支援します。
定住支援	住居の確保	市のHPに住居情報があります。 研修中に築いた人間関係を通じて情報を得たり、研修先の農家等から情報提供を受けるなど。
	空き家改修補助	県外からの移住者に限り改修に係る費用を一部補助する制度があります。（県の補助金も含まれます。）
その他支援	子育て支援に関すること	こども医療費助成制度（満18歳に達した最初の3月31日まで）により、医療費の自己負担を助成。

新規就農に関する連絡先

担当課名：瀬戸内市 産業振興課（瀬戸内市邑久町尾張300番地1）

電話番号：0869-22-3934

H P : <https://www.city.setouchi.lg.jp/>

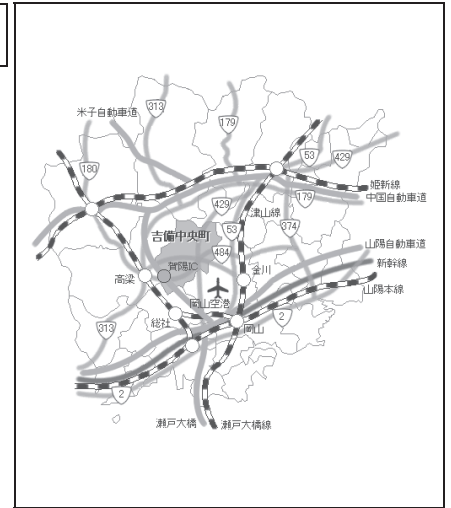


吉備中央町（きびちゅうおうちょう）

1 市町村概要

吉備中央町は岡山県のほぼ中央に位置し、総面積268.78km²の県内で中規模の町です。標高120～500mの高原地帯で、昔から吉備高原と呼ばれている一角にあり、気候はやや内陸性で県南部と比較して冷涼な地域です。こうした自然環境が農作物に適しているため、基幹産業として農業が発展し、水稻、果樹、高原野菜などで県下有数の産地となっています。

岡山市から本町の中心部までは車で約1時間、岡山空港からは約30分の距離にあります。さらに、岡山自動車道賀陽ICを有し、優れた交通環境を活かした産業集積を推進しています。



人口	10,886人（世帯数4,283世帯） ※令和2年国勢調査	
主要品目	水稻、野菜、ぶどう、ブルーベリー	
気候	年間平均気温：14.8℃、年間降水量：1,556mm、積雪の状況：年数回5cm程度	
生活環境	買い物	スーパー2、コンビニ4、ホームセンター2、道の駅2
	医療	病院2、診療所8、歯科医4
	学校	認定こども園（公立4、私立1）、小学校3、中学校1



アクセス方法
岡山駅から：約40km、車で約50分
岡山空港から：約25km、車で約30分
岡山道賀陽ICから：約10km、車で約10分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

当町では、高原特有の自然環境を活かした高品質な農作物（水稲、野菜、ぶどう、ブルーベリー等）の栽培が盛んで、安全・安心で美味しい吉備高原ブランドの確立を目指しています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	事業主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう（ピオーネ）	公益財団法人吉備中央農業公社	賀陽地域

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・年齢が50歳未満で、研修後は吉備中央町で就農する方で、就農意欲が高いこと。
- ・地域の活動に積極的に参加、協力できること。
- ・経営開始に必要な自己資金（生活資金及び運転資金）を有していること。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	原則研修期間中に自身で情報収集して確保していただきますが、農業公社や農協等が協力して情報提供し、農地の確保に努めます。
	就農講座	ぶどう農家を目指す新規栽培者等を対象に、年間10回程度のピオーネ栽培実習を開催し円滑な就農を支援します。
定住支援	住居の確保	研修期間中は町有住宅を提供します。研修修了後は町が把握している空き家情報等を活用して住居の確保に努めます。
	お試し住宅	移住希望者を対象に最長6カ月間お試し暮らし住宅を利用することが可能です。（15,000～30,000円/月、光熱水費等別途利用者負担あり）
	お試し暮らし支援事業補助金	町外に住所を有し、宿泊施設を利用してお試し暮らしを希望する方の基本宿泊料金（1泊食事なしの宿泊料）を支援します。（補助額：基本宿泊料金から1泊当たり1,000円を控除した額※上限9,000円） ※年度毎に7泊まで
	空き家改修補助	空き家利用者等を対象に、空き家リフォームに係る経費を補助します。（吉備中央町内の建築業者が主たる施工業者である等条件有）
その他支援	住みたいまち定住奨励金	若者等の定住を促進するため、町内に居住し、定住の意思のある方に奨励金等を交付しています。 ・住宅取得奨励金：公的分譲地に新築…基本額100万円 分譲地以外に新築…基本額 60万円 （子育て世代等への加算あり 20万円） ・民間賃貸住宅入居奨励金：家賃3カ月分の金額（上限24万円） ・IUターン奨励金：単身3万円、世帯5万円（子ども加算あり） ・結婚祝金：夫婦1組につき5万円
	子育て世帯応援金	出生した子を養育する父又は母で、出産後も新生児とともに引き続き10年以上本町に定住する意思をお持ちの方に交付します。 ※その他補助対象者規定あり（住所、税務上要件） 第1子100万円（出生時30万円、3歳到達時20万円、小学校入学時50万円） （※3歳到達時と入学時は出生時受給された方が対象） 第2子以降 30万円（出生時30万円）
	小児等医療費給付事業	満18歳に達した日以後、最初の3月末までの小児等に、医療費の自己負担額を助成します。

新規就農に関する連絡先

担当課名：吉備中央町 農林課（加賀郡吉備中央町豊野1-2）

電話番号：0866-54-1318

H P : <https://www.town.kibichuo.lg.jp>



備前市（びぜんし）

1 市町村概要

本市は、岡山県南東部に位置しており、面積は258.14km²（東西25km、南北30km）を有し、県土の3.6%を占めています。南部に瀬戸内海国立公園の中央に位置する日生諸島を擁し、西端に岡山県三大河川の一つ吉井川、東部は兵庫県赤穂市と上郡町に接し、西部は岡山市、赤磐市、和気町、瀬戸内市、北部は美作市に接しています。

地形は総面積の約80%を山林が占めており、平野部は極めて少ないことから、集落が各地に分散して形成されています。

道路は、東西に山陽自動車道、岡山ブルーライン、国道2号及び国道250号、南北に国道374号が通っています。鉄道は、JR山陽本線と赤穂線が東西に通り、交通の要所となっています。

気候は、年平均気温16℃前後、年間雨量は1,434mm程度で、瀬戸内式気候に属しています。



人口	30,168人（世帯数 15,378世帯） ※令和8年1月31日時点	
主要品目	果樹（ぶどう、いちじく、みかん、もも）、軟弱野菜（小松菜）	
気候	年間平均気温：15.6℃、年間降水量：1,434.0mm、積雪の状況：ほとんどない ※令和6年度「備前市の統計」	
生活環境	買い物	大型スーパー、コンビニ、ホームセンター
	医療	市立病院3院のほか歯科・内科診療所あり
	学校	小学校10、中学校5、支援学校1、高等学校1、定時制高等学校1



アクセス方法
岡山駅から：約30km、車で約60分
岡山空港から：約50km、車で約90分 (山陽自動車道で約60分)
備前IC又は和気ICから：約8km、車で約15分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

備前市の農業は、基幹作物の水稻とともに軟弱野菜（小松菜）、果樹（ぶどう、いちじく、みかん、もも）の生産振興を図っています。特色ある農作物への振興を図りつつ、農業後継者の育成や新規就農者の受入を通じて担い手の確保を図っています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合	東鶴山地域（備前ぶどう部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・就農意欲が非常に高いこと
- ・労働力は2名以上が望ましい(既婚者を優先する)
- ・営農に必要な自己資金が十分あること(500～1,000万円程度)
- ・就農時に市内において居住し、営農を開始すること
- ・就農後は基本的に系統出荷(JA出荷)を守ること
- ・年齢は、就農予定時期に50歳未満の方
- ・地域の活動に積極的に参加すること

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	市、農業委員会、晴れの国岡山農業協同組合が中心となり、また農地中間管理機構を活用して、貸借可能な農地情報を収集して研修生への斡旋を図ります。
	就業奨励金支給事業	市内に住所を有して新たに農林漁業に従事し、将来にわたり専業として農林漁業経営を続けていこうとする39歳以下の人に対して、奨励金(5万円)を支給します。
その他支援	住居の確保	備前市空き家情報バンクなどを活用し、情報提供を行います。 空き家の購入や住宅リフォームに係る経費などの一部を補助します。
	定住促進に関すること	
	子育て支援に関すること	備前市に住民登録のある18歳までの子が病院などで受診された場合、医療費(保険診療分)の自己負担額を助成します。

新規就農に関する連絡先

担当課名：備前市 産業振興課（備前市東片上126番地）

電話番号：0869-64-1831

H P : <https://www.city.bizen.okayama.jp/soshiki/18/>



赤磐市（あかいわし）

1 市町村概要

本市は、岡山県の南東部に位置し、岡山市、和気町、備前市、久米南町、美咲町に接しています。平成17年3月7日、山陽・赤坂・熊山・吉井町の4町が合併し、「赤磐市」となりました。

赤磐市には、山陽インターチェンジが市の南部に位置し、東西を横断する山陽自動車道を介して広域交通の要衝となっているほか、県都岡山市を結ぶ主要地方道岡山吉井線をはじめ、都市間を連絡する幹線道路が放射状的に整備されています。

市の中央部から南部の平野には、その中心を流れる砂川を軸として市街地と田園地帯が広がり、北部から東部にかけては、緑豊かな山地や丘陵地に山村集落が点在しており、市の東端には、県三大河川のひとつである吉井川が流れています。

また、瀬戸内式気候に属する赤磐市は、年間を通じて温暖で比較的晴天が多く、積雪も少ない自然環境に恵まれた地域です。



人口	41,997人（世帯数 18,912世帯） ※令和8年2月1日住民基本台帳	
主要品目	ぶどう、もも ほか	
気候	年間平均気温：14.9℃、年間降水量：1,158mm、積雪の状況：少ない	
生活環境	買い物	市内の南部を中心にスーパー11、コンビニ15
	医療	病院1、診療所34、歯科医院22
	学校	保育園13、幼稚園6、こども園3、小学校12、中学校6、高校1

アクセス方法

自家用車でのアクセス

- 山陽自動車道山陽ICを出て信号を左折。北へ約2km。
- 美作ICから国道374号、県道岡山吉井線を岡山方面へ約40km。

公共交通機関でのアクセス

- 山陽新幹線岡山駅下車、バスまたはタクシーで約15km。
- 山陽本線瀬戸駅下車、バスまたはタクシーで約4km。

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

赤磐市の農業は、基幹作物の水稲とともに、果樹（もも、ぶどう、なし、柿）の生産振興を図っており、県下有数の産地となっている。野菜では、ナス、きゅうり、黄ニラ、エンダイブの生産が盛んで、農業後継者の育成や新規就農者の受入を通じて、担い手の確保を図っています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合	山陽・赤坂・吉井（是里）地域 （岡山東ブドウ生産協議会）
2	もも		山陽・赤坂地域（岡山東モモ部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・就農予定時の年齢が50歳未満であること。
- ・経営開始に必要な自己資金が十分あること。（1,000～1,500万円程度）
- ・就農意欲が高いこと。
- ・労働力は2人以上が望ましく、家族で経営できる人を優先する。
- ・ももは、短期間に作業時間が集中するので、2人以上の家族で経営できる人を条件とする。
- ・就農後は市内に居住し、産地を維持するべく営農を開始すること。
- ・就農後は基本的にJA系統出荷を守ること。
- ・地域の活動に積極的に参加すること。
- ・地域主催の交流体験事業に参加すること。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	市、農業委員会、晴れの国岡山農業協同組合が中心となり、また農地中間管理機構を活用して、貸借可能な農地情報を収集して研修生へ斡旋を図る。
	就業奨励金支給事業	市内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金（10万円）を支給する。 ＜対象者＞申請年度当初において年齢が39歳以下の者。
定住支援	住居の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・市、町内会で連携し研修生の住居確保を支援する。 ・市ホームページで農村地域空き家等情報バンク、市窓口で県営住宅の情報を提供している。
	定住促進奨励金交付制度	市が所有している分譲宅地を購入し、1年以内に家を建てて定住される人で、次の全ての条件を満たした場合に奨励金を交付する。 （1）市の分譲宅地を取得し、50㎡以上の居住用住宅を新築。 （2）対象住宅の宅地売買契約を締結後1年以内に居住を開始し、引き続き5年間以上定住が見込まれるもの ※奨励金の額は1戸あたり20万円。義務教育以下の子供がいる場合は、1人あたり20万円を加算交付する。
	空き家改修補助	空き家バンクに登録されている賃貸物件又は売買物件であり、補助申請者が賃貸借契約又は売買契約を締結した物件の改修工事について、補助対象工事費の2分の1（上限50万円）を補助する。 ※工事後の物件に3年以上居住する、市民税の滞納がない等の要件をすべて満たす場合に限る。
その他支援	子育て支援に関すること	高校生等までの子どもを対象に、医療費の自己負担額を助成する。原則として無料で医療が受けられるもの。

新規就農に関する連絡先

担当課名：赤磐市就農等支援センター（農林課内）（赤磐市上市108番地1）
 電話番号：086-955-1108
 H P : <https://www.city.akaiwa.lg.jp/>

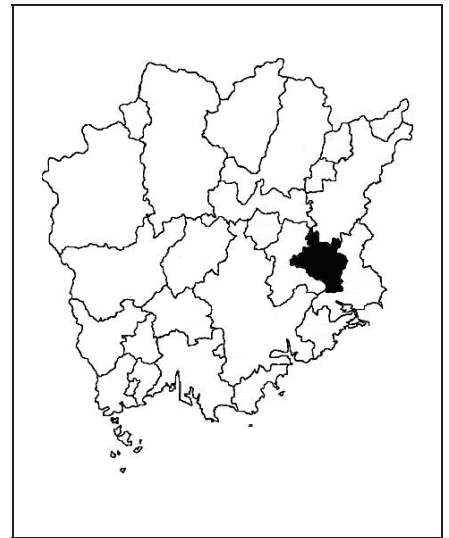


和気町（わけちょう）

1 市町村概要

本町の位置等は、岡山県東部に位置し、面積は144.21km²で、備前市や赤磐市、美咲町、美作町と接しています。また、平成18年3月1日に旧和気町と旧佐伯町が合併して新「和気町」が誕生しています。国道374号や山陽自動車道並びにJR山陽本線の整備促進により広域交通の要衝として発展しています。

本町の地勢及び気候は、吉備高原からなる平原地帯に位置し、南北方向に吉井川が貫流しています。吉井川に流れ込む支流沿いに低地部が広がり、佐伯や和気の市街地が形成されています。



人口	12,648人（世帯数6,253世帯） ※令和8年1月1日現在	
主要品目	ぶどう、夏秋ナス	
気候	本町の気候特性は瀬戸内海の温暖で湿潤な気候に属しています	
生活環境	買い物	大型スーパー2、コンビニ5、ホームセンター2、その他小売店舗があり、日常の買い物に不便はありません
	医療	病院及び診療所7、歯科医6、眼科医1
	学校	保育園3、幼稚園3、小学校3、中学校2、高校1

アクセス方法

岡山駅から： 約34km、車で約50分

岡山空港から： 約50km、車で約60分

和気ICから： 約6km、車で約10分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

和気町の農業は、基幹作物の米とともに、果樹・麦・大豆・野菜・畜産などの生産が行われています。しかし、農業の経営状態は、兼業農家の増加、農業従事者の高齢化の進展、後継者の減少等により、担い手不足となり、農業生産は横ばい傾向にあります。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	夏秋なす	晴れの国岡山農業協同組合	和気地域（岡山東ナス部会）
2	ぶどう		佐伯地域（佐伯ブドウ部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・就農予定時の年齢が50歳未満であること
- ・就農意欲が高いこと
- ・労働力が2人以上が望ましい
- ・経営開始に必要な自己資金が十分あること（夏秋なす500万程度、ぶどう1,000万程度）
- ・就農時に町内に居住し、営農を開始すること
- ・就農後は基本的に系統出荷（JA出荷）
- ・系統利用を守ること
- ・ぶどうを研修作目とする場合は2年間、夏秋なすの場合は1年間の研修とする。
- ・地域の活動に積極的に参加すること

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農業委員会で農地の情報を提供します。
	就農相談会	随時就農相談会を開催しています。
	就農講座	就農希望者向けに「就農準備講座」を開催しています。
	農作業体験	「就農準備講座」で農作業を体験いただけます。
定住支援	住居の確保	出来る範囲で情報提供します。（空き家バンク制度あり）
	お試し住宅等	お試し住宅制度を整備しています。
	交通費補助	交通費補助制度を整備しています。
	空き家改修補助	空き家改修補助制度を整備しています。
その他支援	子育て支援に関すること	町内に住所を有する18歳以下の子どもの医療費の自己負担金（保険診療分）が支給されます。

新規就農に関する連絡先

担当課名：和気町 産業振興課（和気郡和気町尺所555）

電話番号：0869-93-1126

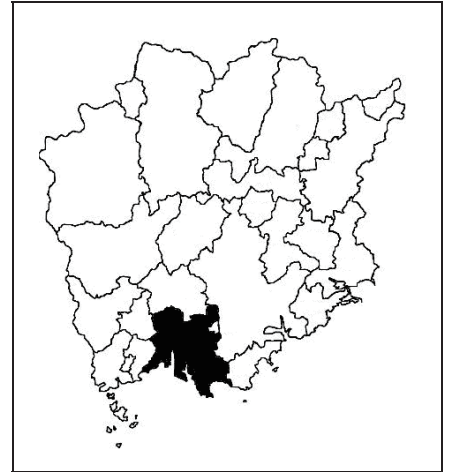
H P : <http://www.town.wake.lg.jp/>



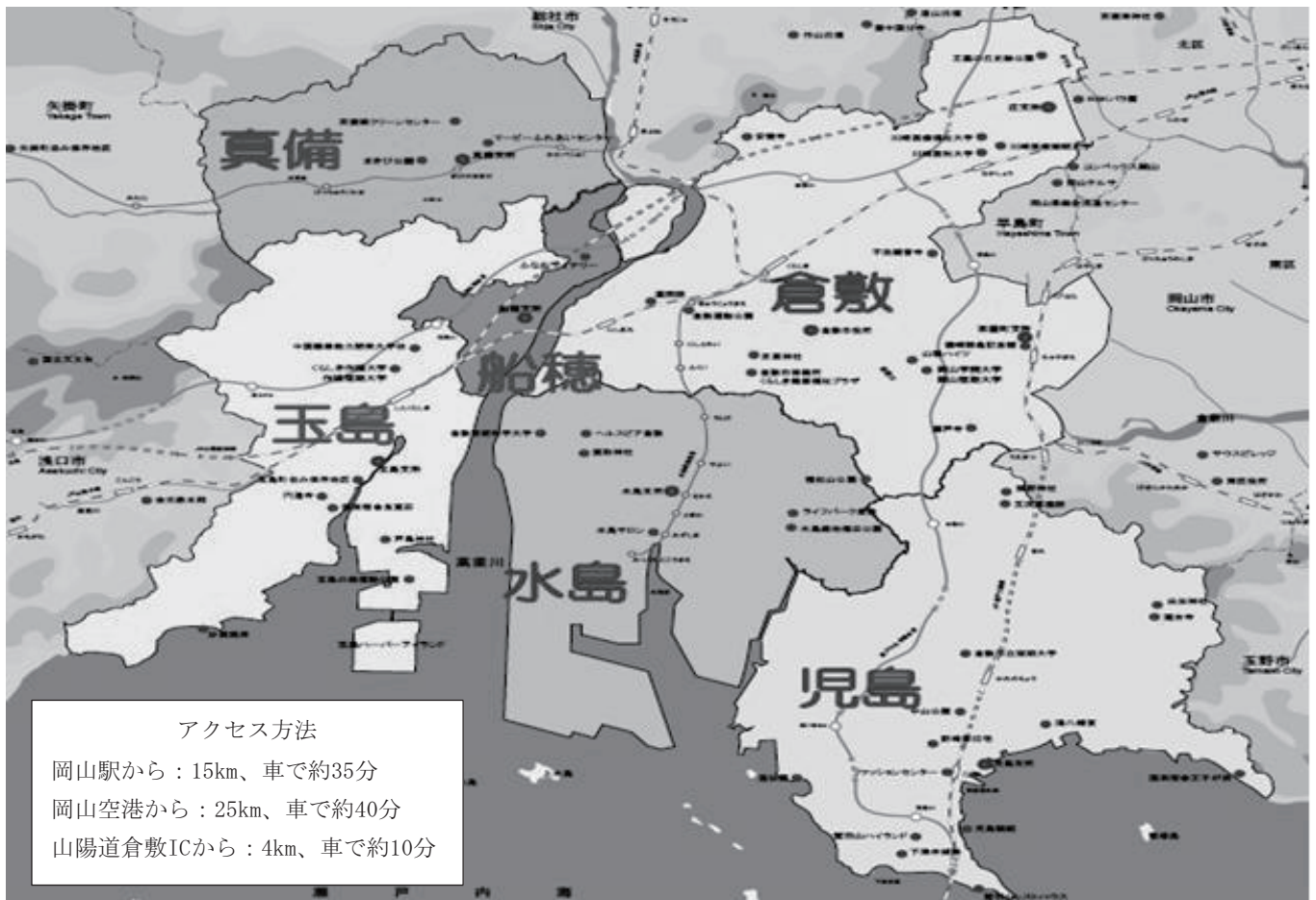
倉敷市（くらしきし）

1 市町村概要

瀬戸内海と高梁川の恵みを受けて、遠い昔から歴史を刻んできた倉敷。美観地区、瀬戸大橋など、質の高い観光資源が豊富にあり、世界に誇る産業集積地水島コンビナートや、医療機関や大学を有す、自然・歴史・文化・芸術・産業を備えた交流拠点都市です。



人口	470,657人（世帯数222,707世帯） ※令和8年1月末時点	
主要品目	ぶどう、もも、スイートピー	
気候	年間平均気温：15.8℃、年間降水量：1042.2mm、積雪の状況：ほとんどない	
生活環境	買い物	商店（小売業）2,783 ※令和3年経済センサス
	医療	病院36、有床診療所16、無床診療所335、歯科診療所227、助産所12 ※令和7年3月31日時点
	学校	（公立）幼稚園53、小学校62、中学校28 ※令和6年5月1日時点



2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

本市における農業は、水稻を中心に、全国に誇るマスカット・オブ・アレキサンドリア、ぶどう、ももなどの果樹をはじめ、スイートピーなどの花き、ごぼう、れんこんの栽培など、園芸農業が盛んである。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	スイートピー	(一財)倉敷市船穂農業公社	船穂町船穂（船穂町花き部会）
	ぶどう （マスカット・オブ・アレキサンドリア）		船穂町船穂（船穂町ぶどう部会）
2	もも	晴れの国岡山農業協同組合	玉島（玉島北園芸協会桃部会）、浅原（浅原園芸組合）、倉敷市真備町（吉備路もも出荷組合）
	ぶどう		倉敷市玉島（玉島北園芸協会葡萄部会） 倉敷市真備町（真備ぶどう生産組合）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・積極的に研修に参加し、就農に対する強い意欲を持っていること。
- ・就農時には生産者部会に所属し、農協を通じた出荷をすること。また、地域と積極的な交流を図り地元と良好な関係を保つこと。
- ・就農時に概ね50歳未満であること（浅原地区では就農時に40歳未満で夫婦が望ましい）。
- ・就農に必要な自己資金を有していること。
- ＊船穂地区での研修の場合、実務研修後、倉敷市船穂町に居住し、倉敷市船穂町に就農すること。
- ＊浅原地区での研修の場合、実務研修後、浅原地区または近隣の地区に居住すること。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農業委員会等で賃借可能な農地について、情報提供を行っています。
	就農相談会	倉敷地域（倉敷・総社）にて就農オリエンテーションを実施。年に2回、6月・10月にももやぶどう、スイートピーの生産部会の先輩農家から実体験を聞く機会を設けています。
	就農講座 （帰農者支援事業）	定年帰農者など意欲ある就農希望者に対し、就農講座を実施します。 講座名：果樹農業塾 品目：もも・ぶどう
	その他	実務研修中、もしくは研修終了後1年以内の新規就農者には、入居している住宅の賃借料を助成（対象期間は1年間）します。 同様に実務研修中、もしくは研修終了後1年以内の新規就農者には、中古農機具・施設や入居する住宅の修繕経費を助成します。
定住支援	住居の確保	原則個人で探していただきますが、空き家・借家等の情報提供を行います。
	お試し住宅等	高梁川流域圏域外から圏域内への移住を検討されている方を対象に、圏域での暮らしを体験できるように、家具や家電製品等を揃えたお試し住宅をご用意しています（倉敷市玉島）。1室1泊あたり2,000円で2泊3日から29泊30日まで利用することができます。
	交通費補助	東京圏又は大阪圏在住の方を対象に、「採用面接」や「住居探し」にかかる交通費の半額を補助します。
	空き家改修補助	該当なし。
その他支援	子育て支援に関する こと	入院・通院ともに中学校3年生（満15歳に達する日以降の最初の3月31日まで）までの子どもに、医療費の自己負担額を助成します。 ※保険適用の医療について、自己負担なし。

新規就農に関する連絡先

担当課名：倉敷市 農林水産課（倉敷市西中新田640）

電話番号：086-426-3425

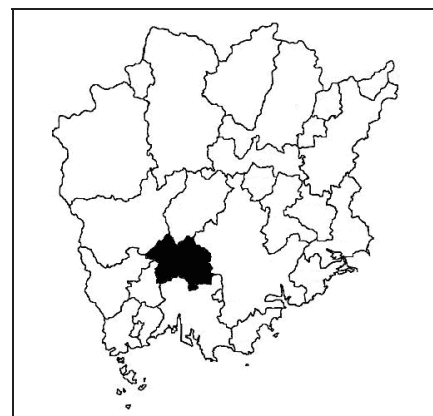
HP：<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/business/agriculture/1012651/1005623.html>



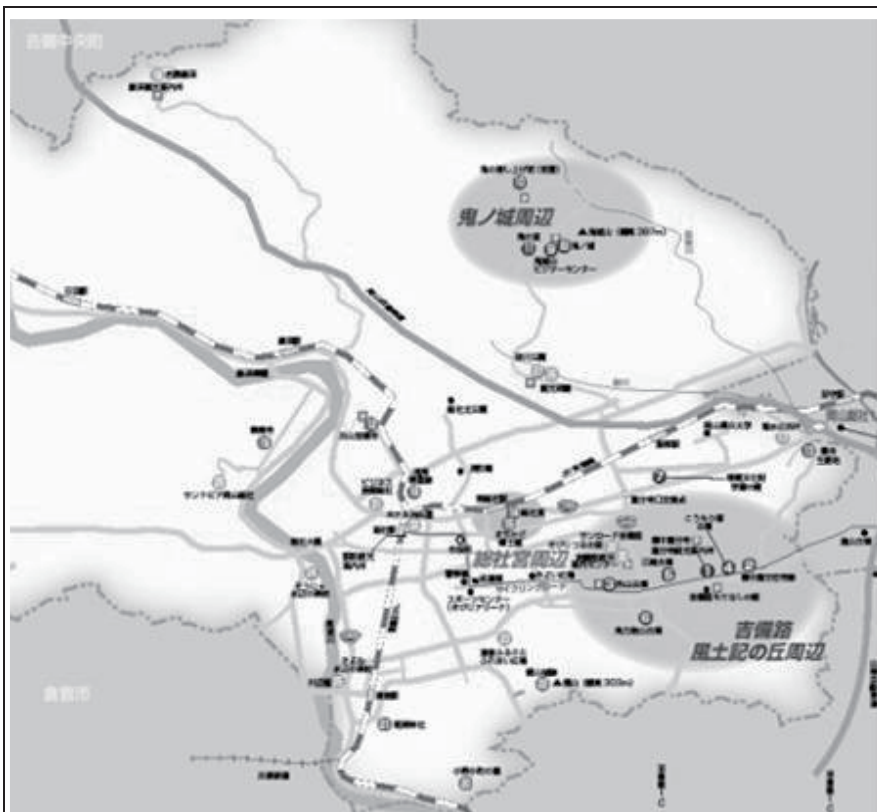
総社市 (そうじゃし)

1 市町村概要

総社市は、岡山県の南西部に位置し、東部は岡山市、南部は倉敷市の2大都市に隣接しています。市の中央を北から南に岡山県の三大河川のひとつ高梁川が貫流しています。年平均気温は16.5℃前後、雨量は年間1,000mm前後で、瀬戸内海特有の温暖、少雨の恵まれた気候です。



人口	69,612人（世帯数 30,466世帯） ※令和8年1月末時点	
主要品目	製造・流通業（自動車部品、食料品ほか）、農業（水稲、桃、ぶどう等）	
気候	年間平均気温：16.5℃、年間降水量：1,000mm、積雪の状況：平年積雪無し	
生活環境	買い物	市内には、スーパー、ホームセンターや家電量販店等が複数あります。直売所では、地元産の新鮮な野菜や果物などを手軽に購入できます。商店街では、古民家を利用したコーヒーショップやカレー屋さんなどおしゃれで个性的なお店を巡ることができます。
	医療	病院3、救急病院3、歯科診療所28、一般診療所36うち小児科7、うち産院2
	学校	保育園12、幼稚園15、認定こども園3、小学校13、中学校3、義務教育学校1、高等学校2、大学1、ももっこステーション等9



アクセス方法	
岡山駅から	20km, 車で約50分
岡山空港から	20km, 車で約30分
最寄りICから	5km, 車で約10分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

水稲を中心に果樹や野菜が栽培されており、特に白桃やぶどうの果樹栽培は県下有数の産地と なっています。しかし近年は農業従事者の高齢化等により担い手の確保が厳しく、今後の産地維持 のためには新規就農者の力が必要です。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	もも	晴れの国岡山農業協同組合	総社地域(総社もも生産組合) 山手地域(吉備路もも生産組合)
2	セルリー	(一財)そうじゃ地食べ公社	山手地域 (セロリ・メロン出荷組合)
3	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合	秦地域(秦果樹生産出荷組合)
4	なす		福井地域(福井新田茄子出荷組合)

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・年齢：就農予定時の年齢が原則 50 歳未満
- ・自己資金：500 万円以上 ※品目によっては施設等購入費がかかります
- ・市内就農及び市内定住が確実であること。
- ・地域との交流が可能であること。
- ・家族（妻など）の全面的な協力が得られていること。
- ・研修を 2 年間受けられること。
- ・研修後、組合の一員として営農を続けること。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	ももでは、耕作放棄地の活用などで園地確保を進めています。 ぶどうでは、多少の園地を確保しています。なす、セロリでは、研修開始以降、相談しながら園地を探していきます。
	就農相談会	市内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金（5 万円）を支給する。 <対象者>申請年度当初において年齢が39歳以下の者。
	その他の支援	農業士、就農アドバイザー、後継者クラブ員が助言、相談、支援に応じます。
定住支援	住居の確保	市では市外からの定住を促進しており、空き家等の情報について相談に応じます。
	お試し住宅等	宿泊して総社市での生活を体験できます。 日数：2～14日 金額：1日3,000円 ※詳細は、市人口増推進課（0866-92-8308）までお問い合わせください。
	空き家改修補助	空き家を改修して定住する方にリフォーム助成金（経費の1/2以内、上限30万円）があります。 ※詳細は、市人口増推進課（0866-92-8308）までお問い合わせください。
その他支援	子育て支援に関する こと	15歳まで医療費が無料で医療が受けられます。 積極的な給食支援があります。（幼稚園給食・中学生無償） 出産された方へ「出産おめでとうギフト」の贈呈があります。

新規就農に関する連絡先

担当課名：総社市 農林課（総社市中央1-1-1）

電話番号：0866-92-8271

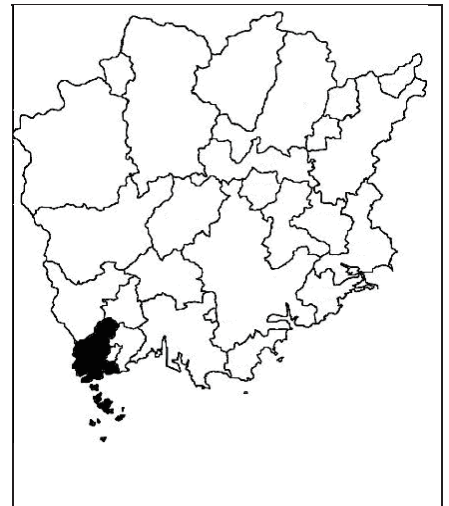
H P : <http://www.city.soja.okayama.jp>



笠岡市（かさおかし）

1 市町村概要

笠岡市は、岡山県南西部に位置し、西は広島県福山市と隣接しています。大小多くの島々からなる笠岡諸島は瀬戸内海国立公園の一角をなしており、山地が海岸に迫って平地が少なかったため干拓地、埋立地に市街地が発達しています。平成2年3月に完成した広大な笠岡湾干拓地は、日本の農業干拓地の中で2番目の大きさがあり、大型機械の利用や大規模施設での農作物栽培、先進的設備による畜産営農が行われています。



人口	42,927人（世帯数 21,532世帯） ※令和8年1月末日現在	
主要品目	稲麦、酪農、肉用牛、養鶏、果樹、露地野菜 等	
気候	年間平均気温：15.6℃、年間降水量：1104.5mm、積雪の状況：ほとんどない	
生活環境	買い物	総合スーパー12、コンビニ28、ドラッグストア14、飲食料品店200
	医療	病院及び診療所40、歯科26
	学校	高等学校4、中学校8、小学校14、認定こども園14、幼稚園1、保育園4

アクセス方法

岡山駅から：44km、車で約41分
 岡山空港から：65km、車で約60分
 笠岡ICから：5km、車で約10分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

瀬戸内の温暖な気候を生かして、稲麦、豆類、酪農、肉用牛、養鶏等畜産物、もも、ぶどう等の果物、だいこん、なす、たまねぎ等の野菜、花きなどの多種多様な農産物が生産されています。担い手の確保・育成を図ることにより、地域農業の発展を進めていきます。

(2) 農業体験研修・実務研修の事業主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	—	—	—

(3) 研修受入の条件等

現時点において受入産地なし

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	各関係機関（農業委員会、中間管理機構等）の協力のもと農地の情報提供をしています。また、ぶどう希望者へは相談しながら既存の園地を紹介しています。
	就農相談会	希望者の方々に個別に対応しています。
	就農講座	各関係機関を紹介します。
	農作業体験	予定なし。
定住支援	住居の確保	原則個人で探していただきますが、笠岡市が空き家等の情報提供を行います。
	お試し住宅等	なし
	交通費補助	なし
	空き家改修補助	笠岡市空き家バンク物件リフォーム助成制度（最大30万円）などがあります。
その他支援	子育て支援に関すること	笠岡市こども医療費公費負担などがあります。中学校3年生までの医療費は無料です。入院は、高校生等まで無料です。子育て応援アプリ「kasaokaすくすくログ」や子育て情報サイト「HAPPY♡HAPPYナビ」で各種の支援を紹介しています。

新規就農に関する連絡先

担当課名：笠岡市 農政水産課（笠岡市中央町1番地1）

電話番号：0865-69-2143

H P : <http://www.city.kasaoka.okayama.jp>

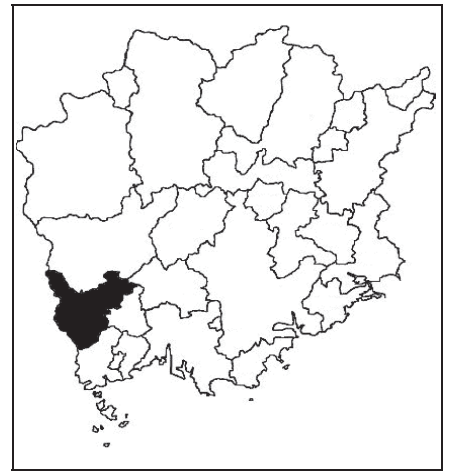


井原市 (いばらし)

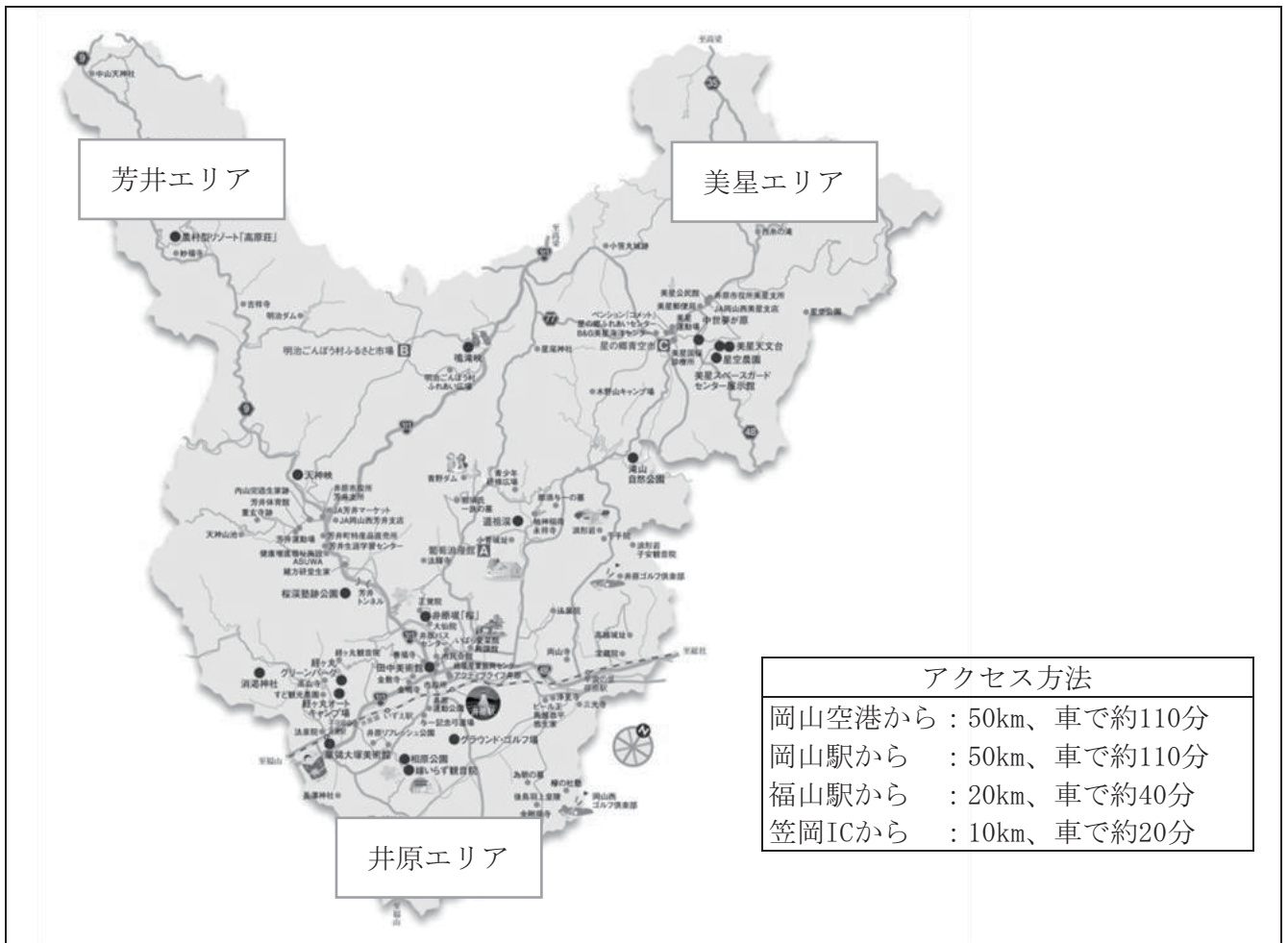
1 市町村概要

岡山県の西南部に位置し、西は広島県に接しています。南部には高梁川支流の小田川が、西から東へ貫流し、その流域の平野部に市街地が形成されています。北部は、標高200～400mの丘陵地帯で吉備高原へと続いています。本市の面積は、243.36km²で、地形的には市街地を除いて、ほとんどが自然豊かな山々に囲まれた農山村です。

瀬戸内地域の温暖な気候と肥沃な大地、そして水に恵まれた、暮らしやすいまちです。



人口	35,861人（世帯数16,527世帯） ※令和8年1月末時点	
主要品目	ぶどう	
気候	年間平均気温：13～15℃、年間降水量：約1,200mm 積雪の状況 南部：ほとんどない 北部：1～2月あり	
生活環境	買い物	大型スーパー5（うち2店は24時間営業）、コンビニ11、ホームセンター5
	医療	病院及び診療所22、歯科医19
	学校	保育園12、幼稚園13、小学校13、中学校5、高等学校3



2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

温暖な気候と肥沃な土地、そして水に恵まれ、野菜・果樹・畜産など多彩な農業経営が営まれています。中でもぶどうの品質の良さは、市場でも高い評価を得ており、収益性にも優れています。

担い手育成や農業基盤整備に取り組みながら、生産意欲の高揚につなげていくとともに、地域の活性化を図りたいと考えています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合	井原地区、芳井地区、美星地区 井原市ぶどう部会

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・年齢が55歳未満であること
- ・就農意欲が非常に高いこと
- ・市内に就農し、移住すること
- ・就農準備に必要な資金があること
- ・地域の活動に積極的であること

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農業委員会や井原市移住・定住支援ポータルサイトによる情報提供
	就農相談会	個別就農相談会 (開催時期：毎月第2火曜日(要予約)、場所：井原市役所)
	帰農者支援事業	ぶどう栽培講習会「井原ぶどう塾」の開催・短期体験研修の実施
定住支援	住居の確保	井原市移住・定住支援ポータルサイトによる情報提供
	お試し住宅等	移住者住宅新築等補助金 市内に住宅を新築又は建売を購入する移住者に対し、住宅新築等に要する経費の一部を補助 対象経費の10分の1以内(上限額50万円、市内業者は上限額100万円) スマイルプラス補助金 移住者世帯、若者世帯、子育て世帯に対し、四季が丘団地購入費の助成、新築住宅補助、中古住宅購入補助への補助金の加算
	空き家改修補助	中古住宅活用補助金 「井原市空き家・空き農地バンク制度」に登録された空き家を賃借又は購入して市外から転入した場合、賃借料や購入費を補助 賃借料：月額賃借料の2分の1以内(限度額2万円)を12ヶ月分 購入費：対象経費の5分の1以内(上限100万円)
その他支援	子育て支援に関する こと	満18歳に達する年度末まで、保険診療による自己負担の全額を助成

新規就農に関する連絡先

担当課名：井原市 農林課（井原市井原町311-1）

電話番号：0866-62-9522

H P：<https://www.city.ibara.okayama.jp/>



浅口市（あさくちし）

1 市町村概要

岡山県の南西部に位置し、周りを浅口郡里庄町、倉敷市、笠岡市、小田郡矢掛町に囲まれています。北の遙照山系から南の瀬戸内海まで多様な地勢となっており、金光地区の植木、鴨方地区の手延べそうめんやうどん、寄島地区の漁業があり、桃やレモン等果物の生産も盛んで、帽子やストローの製造、日本酒の醸造などの伝統産業も行われています。



人口	32,253人（世帯数 14,530世帯） ※令和8年1月末時点	
主要品目	植木、野菜（トレビス）、果樹（桃）、魚介類（牡蠣・ガザミ）、手延べ麺、日本酒	
気候	年間平均気温：15.5℃ 年間降水量：1,026mm 積雪の状況：ほとんどない	
生活環境	買い物	スーパー6、ホームセンター4、コンビニエンスストア10
	医療	病院2、歯科13、診療所16
	学校	高等学校3、中学校3、小学校6、義務教育学校1、幼稚園3、保育園4、こども園5

アクセス方法

○車の場合
岡山 IC から鴨方 IC 間（山陽自動車道）
所要時間約 40 分
岡山空港から山陽自動車道（岡山 IC から鴨方 IC）を利用し、所要時間約 1 時間

○電車の場合
岡山駅から鴨方駅まで約 35 分
（JR山陽本線）

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

瀬戸内の温暖な気候を生かし、水稻を中心として、桃等の果樹類、かぼちゃ、なす等の野菜類、金光町大谷地区、鴨方町小坂東阿部山地区においては花き・花木が盛んに生産されています。また、近年はトレビス・レモン等の高収益作物を推進し、産地化を目指しています。担い手の確保・育成を図ることにより、地域農業の発展を進めていきます。

(2) 農業体験研修・実務研修の事業主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	—	—	—

(3) 研修受入の条件等

令和8年度の受入はありません

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農業委員会で貸借可能な農地情報を提供します。
	就農奨励金支給事業	市内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする方に対して奨励金（5万円）を支給します。 ＜対象者＞申請年度当初において年齢が39歳以下の方
	耕作放棄地対策事業	農地の確保と有効な利用を図るため、市内の耕作放棄地を整備し再活用する方に対して、補助金を交付します。 （対象者）耕作放棄地を取得又は賃借等する方及びUターン就農者
定住支援	住居の確保	市営住宅の情報を提供します。また、市が把握している空き家情報等を提供します。
その他支援	子育て支援に関すること	満18歳までの子どもの保険診療にかかる医療費の自己負担額を助成します。

新規就農に関する連絡先

担当課名：浅口市 産業振興課（浅口市鴨方町六条院中3050番地）

電話番号：0865-44-9035

H P : <https://www.city.asakuchi.lg.jp>



里庄町（さとしょうちょう）

1 市町村概要

岡山県南西部に位置する面積約12km²のコンパクトな町で、東は浅口市、西は笠岡市に隣接しています。JR山陽本線と国道2号が町の中心を通り、山陽自動車道のインターチェンジにも近いため、住みやすく訪れやすい環境です。

平成21年度から耕作放棄地対策の一つとして、まこもたけの栽培実証実験を行い、平成23年度から生産者による本格的な栽培の推進に取り組んでいます。町の特産品として「里庄まこもたけ」のブランド化が進み、顧客の定着とともに、販路等も拡大しています。



人口	10,697人（世帯数 4,643世帯） ※令和8年1月末時点	
主要品目	水稲、野菜（まこもたけ、坊ちゃんかぼちゃ）、果樹	
気候	年間平均気温：15.7℃、年間降水量：1055.1mm、積雪の状況：ほとんどない	
生活環境	買い物	スーパー1、コンビニ4、ドラッグストア3
	医療	病院・診療所4、歯科4
	学校	保育園2、幼稚園2、小学校2、中学校1

里ちゃん

まこいん

浅口市

アクセス方法

電車の場合
岡山駅から：39km、約40分（JR山陽本線）

車の場合
岡山駅から：49km、車で約50分
鴨方ICから：7km、車で約12分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

「里庄まこもたけ」のブランド化が進む一方で、町全体での生産量が需要に対応しきれていない状況です。里庄町では、新規里庄まこもたけ生産者への効率的な生産方法や買取先の紹介等、積極的な情報提供を行います。また、生産者同士の情報交換の場を提供し、町全体の生産性向上に向けた支援を行います。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	—	—	—

(3) 農業実務研修受入の条件等

現時点において農業実務研修の実施はありません。

※まこもたけの生産に興味のある方は、里庄町農林建設課（農林班）にお気軽にご連絡ください。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農地の貸借や購入希望者については、町、農業委員会、農地中間管理機構等、関係機関が連携し支援をします。
	就農相談会	随時、相談があれば個別に対応します。
	就農講座	—
	農作業体験	生産者と調整のうえ、個別に対応します。
	就農奨励金	町内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金（5万円）を支給します。 ＜対象者＞申請年度当初において、年齢が39歳以下の者。
定住支援	住居の確保	里庄町空き家情報バンク制度で情報を提供します。
	お試し住宅等	—
	交通費補助	—
	空き家改修補助	自己の居住用に空き家を取得して、リフォーム工事を行う場合の費用の一部を助成します。 ＜対象者＞町外から本町への転入届出者で、10年以上生活の本拠として住み続ける意思のある者。
その他支援	子育て支援に関すること	0歳から18歳まで（満18歳に達した日以後の最初の3月31日まで）の医療費（保険診療分）の自己負担額を全額助成します。 同一世帯から2人以上の児童が幼稚園・保育所に入所している場合、2人目以降の保育料を無償化します。

新規就農に関する連絡先

担当課名：里庄町 農林建設課（農林班）（浅口郡里庄町大字里見1107番地2）

電話番号：0865-64-7215

H P : <https://www.town.satosho.okayama.jp/soshiki/5/>

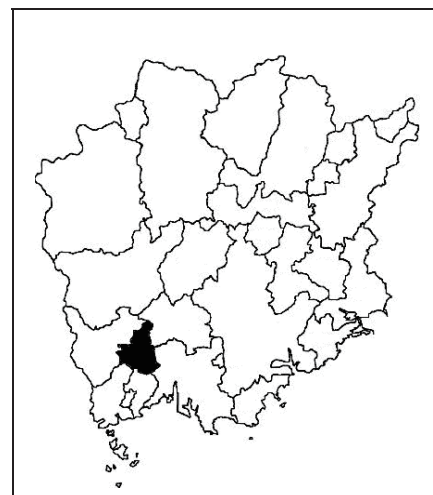


矢掛町（やかげちょう）

1 市町村概要

矢掛町は、温暖で年間降水量が少なく、ほ場整備された水田地帯が広がっている平野部と中山間地域が混在しており、水稻、WCS用稲（発酵粗飼料）、黒大豆、なし、ぶどう、かき、アスパラガス、秋冬キャベツ、たまねぎ、じねんじょ、リーキ、いちご、ラークスパー、小ぎく等の高い技術と自然条件を活かした地域色豊かな農産物の生産が行われています。

また、イタリア野菜を中心とした西洋野菜の栽培にも取り組んでいます。



人口	13,414人（世帯数 5,000世帯） ※令和2年国勢調査	
主要品目	米、アスパラガス、玉ねぎ、キャベツ、リーキ、ぶどう、梨、イタリア野菜	
気候	年間平均気温：14.5℃ 年間降水量：1,250mm 積雪の状況：ほとんどない	
生活環境	買い物	商店街、大手スーパー3、コンビニ4、ホームセンター3
	医療	医療機関8、歯科6
	学校	保育園3、認定こども園1、小学校7、中学校1、高等学校1

アクセス方法

岡山駅から：46km，車で約60分
 新倉敷駅から：14km，車で約20分
 鴨方ICから：12km，車で約18分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

矢掛町では、米、アスパラガス、ぶどう、梨、いちご等高い技術と自然条件を活かし、地域色豊かな生産が行われています。

こうした中で、イタリア野菜・自然薯・キャベツ・なばな・リーキ・ラークスパー・柿等特色ある農産物の導入、都市との交流促進など多様な農地利用を促進することとしています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	アスパラガス	晴れの国岡山農業協同組合 (矢掛アグリセンター)	全域（矢掛アスパラガス部会）
2	ぶどう	農業生産組合水車の里農園	東三成

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・対象年齢 25歳～55歳未満
- ・研修後矢掛町に移住就農する者
- ・自己資金をある程度用意できる者

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	町、農業委員会等で農地の情報提供を行います。
	就農相談会	—
	就農講座	—
	農作業体験	—
	その他	就農希望者向けの短期研修を実施しています。
定住支援	住居の確保	空き家の情報提供を行います。
	お試し住宅等	上限20日、1,000円／日でお試し住宅の活用が出来ます。
	交通費補助	—
	空き家改修補助	新築、住宅団地の購入、空き家改修等の各種助成制度があります。詳細については個別にご相談させていただきます。
その他支援	子育て支援に関すること	0歳～18歳までの子どもに、医療費の自己負担額（保険診療分）を助成する。原則として無料で医療が受けられるもの。

新規就農に関する連絡先

担当課名：矢掛町 産業観光課（小田郡矢掛町矢掛3018番地）

電話番号：0866-82-1016（直通）

H P：<http://www.town.yakage.okayama.jp/>

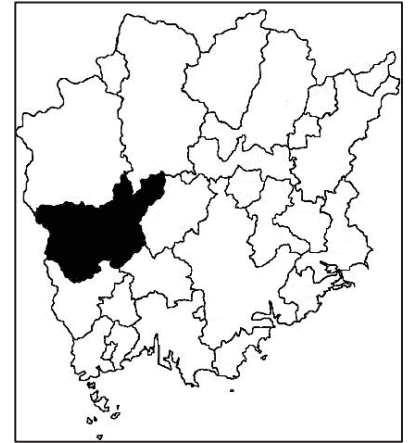


高梁市（たかはしし）

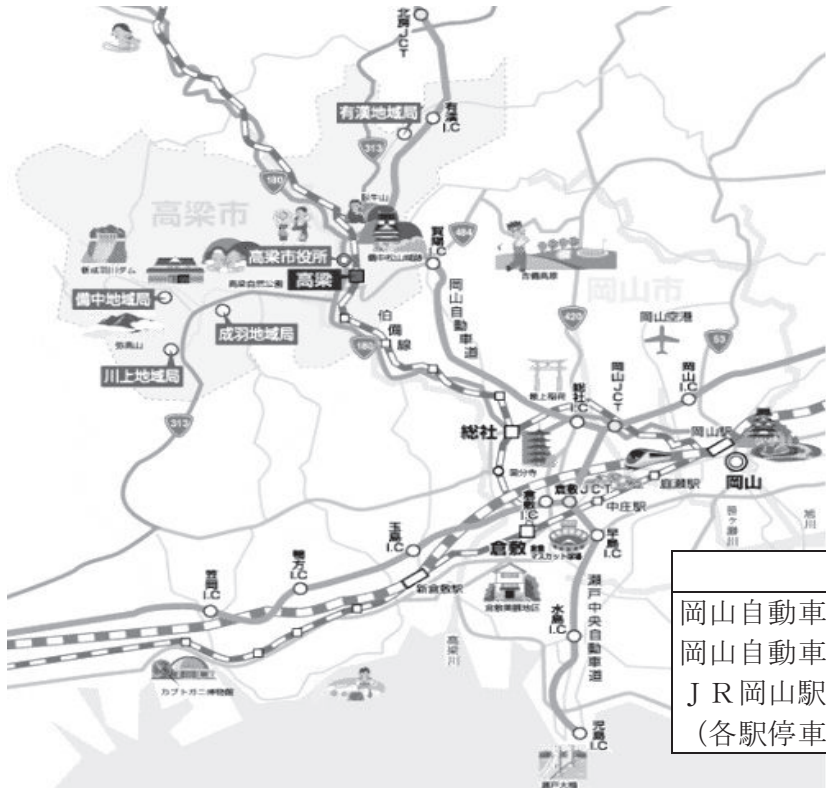
1 市町村概要

高梁市は、岡山県の中西部に位置し、県下三大河川の一つ高梁川が中央部を南北に貫流し、その両側に吉備高原が東西に広がっています。地勢は総じて西に高く東に低く高梁川と成羽川、その支流に沿って帯状に曲折した低地部と高原部に至る傾斜部および高原部分とからなっています。

この地域は、古来「備中の国」として中核を占め、近世では幕藩体制のもとに松山藩を中心として、また近代以降においても政治、経済、教育の中心地として栄え、今日に至っています。



人口	25,197人（世帯数 12,841世帯） ※令和8年1月末時点	
主要品目	ぶどう、夏秋トマト	
気候	年間平均気温：14℃、年間降水量：1,200mm、積雪の状況：山間部は積雪有	
生活環境	買い物	大型スーパー2、コンビニエンスストア10、ホームセンター4、家電量販店2
	医療	病院4、診療所18、歯科14
	学校	市立保育園2、私立保育園1、私立こども園1、認定こども園4、幼稚園1、小学校11、中学校5、義務教育学校1、県立高等学校2、市立高等学校2、私立高等学校1、私立大学1



アクセス方法

岡山自動車道 賀陽ICより車で約15分
 岡山自動車道 有漢ICより車で約25分
 J R岡山駅より伯備線で備中高梁駅下車
 （各駅停車で約50分、特急列車で約35分）

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

本市は吉備高原の西端に位置しており、農地の多くは400m前後の高原地帯に位置しています。このため、冷涼な気候を生かした果樹や野菜の栽培が盛んに行われています。特にニューピオーネ、夏秋トマトは県内屈指の産地となっています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう	J A晴れの国岡山 (びほく統括本部)	高梁市宇治・中井地区、有漢地区、成羽地区、川上地区、平川地区、西山・湯野地区（いずれもびほくぶどう生産部会）
2	夏秋トマト		高梁市川上地区、平川地区、西山・湯野地区（いずれもびほくトマト部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・当面の生活資金や就農に必要な施設等の資金を準備できる者
- ・原則として労力が2名以上確保できる者
- ・家族の理解と協力が得られる者
- ・研修実施時に営農及び生活の拠点を市内に有する者
- ・産地の担い手として積極的な活動ができる者

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	地域計画の中で、空き農地の情報収集を行っています。
	就農激励金支給事業	市内において新たに農業に従事し、年齢が申請年度において55歳以下である者に対して30万円の就農激励金を支給します。
	高梁市農業用機械導入支援事業	新規就農者の経営基盤強化に必要な農業用機械導入を支援します。 ※認定新規就農者 補助対象経費の1/2（上限50万円）
	新規就農者向け農業スクールの実施	新規栽培者の栽培技術の習得のため、ピオーネスクール講習会を実施しています。
定住支援	住居の確保	高梁市空き家情報バンク制度で空き家情報を提供します。また、就農研修用に短期滞在施設を整備している地域もあります。
	お試し住宅等	住居を探す活動等を行う際に、滞在費及び活動費の一部を助成する。
	空き家改修補助	空き家情報バンク登録物件の購入・改修等に対し助成金を交付します。市内にある住宅をリフォームされる方へ住宅リフォーム補助金を交付します。
その他支援	子育て支援に関すること	18歳まで（18歳に達する年度末まで）の医療費の自己負担額を原則無料となるよう助成しています。

新規就農に関する連絡先

担当課名： 高梁市 産業経済部農林課（高梁市松原通2043）

電話番号： 0866-21-0223

H P : <https://www.city.takahashi.lg.jp/soshiki/8/>



新見市（にいみし）

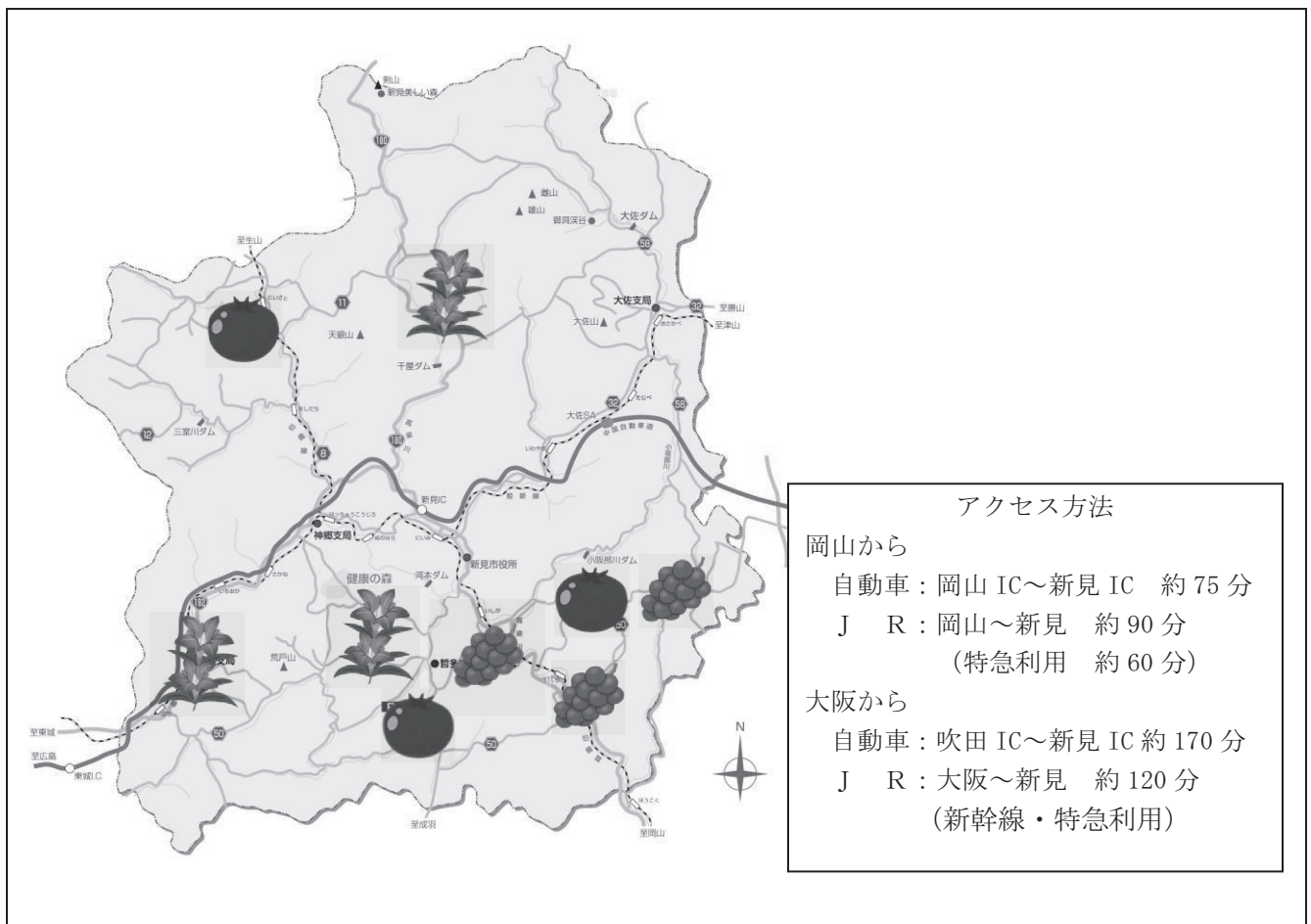
1 市町村概要

岡山県北西部に位置し、広島・鳥取両県に接する新見市は、清流や森林といった豊かな自然の恵みを受け、農林業や石灰産業を基幹産業としています。また、特産品である「ピオーネ」や「千屋牛」は、県外からも人気があります。

冬季には山間部で良質の雪が積もるため、スキーをする人たちが賑わうなど、四季を通して多様な自然を満喫できます。都市との情報格差解消のため、市内全域を光ファイバーで全戸を結んでおり、情報通信インフラも充実しています。



人口	25,148人（世帯数 12,297世帯） ※令和8年1月末時点	
主要品目	米、ぶどう、桃、トマト、りんどう、大根、肉牛 ほか	
気候	年間平均気温：12.4℃、年間降水量：1,361mm、積雪の状況 全域にある	
生活環境	買い物	スーパー1、ショッピングセンター2、コンビニ10、ホームセンター2、ドラッグストア3、電気店2
	医療	病院4、診療所11、医院・クリニック9、小児科9
	学校	保育園5、認定こども園8、病児・病後児保育3、小学校13、中学校5、高等学校2、大学1、特別支援学校1



2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

新見市では、夏期冷涼な気象条件等を活かし、果樹では大粒ぶどうのピオーネ、野菜では夏秋トマトの産地として有名です。

そのほか、ももやりんどう、大根の産地化も図っています。また、畜産では、古くから「千屋牛」の産地として有名です。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合	全域（阿新ぶどう部会）
2	トマト		全域（阿新トマト部会）
3	りんどう		全域（新見花卉部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・年齢：18歳以上60歳未満で、自発的な就農活動が出来る方。
- ・自己資金：就農後3年間は生活できる程度の資金がある方（概ね500万円程度）。
- ・その他：農協各生産部会の一員として産地をともに盛り上げてくれる方。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農 関係 支援	農地の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・一部地域では空き農地の地図化を行っており、情報提供が可能です。 ・タイミングが合えば、研修中に受入農家から地域の空き農地の紹介があります。 ・トマトでは営農団地（新見市神郷高瀬）への入植が可能です。 ・ピオーネでは営農団地（新見市豊永）への入植が可能です。
	就農相談会	随時、就農相談を受け付けています。
	就農講座	新見市就農準備講座（無料） ピオーネ 場所：豊永地区 全6回、もも 場所：草間地区 全5回、 トマト 場所：神郷地区 全4回、りんどう 場所：哲西地区 全4回
	農作業体験	日帰り～1週間の期間で農業を体験していただけます。1年をとおして随時申し込みを受け付けています。
定住 支援	住居の確保	原則、個人で不動産業者や空き家バンクなどにより探していただきますが、空き屋情報が出てきた場合、情報提供を行っています。空き家が見つかるまでの間、一定期間居住いただける住居を市が設けています。
	お試し住宅等	本市への移住を検討されている方が、市内での生活体験のために特定の施設に宿泊される場合、その費用の一部を支援しています。（1世帯1泊あたり2,000円（食事なし）で宿泊可能（最長30泊））
	空き家改修補助	<ul style="list-style-type: none"> ・就農サポート事業補助金（借家リフォーム費への助成） 補助率：55/100以内、補助対象事業費上限90万円 ・空き屋活用推進事業補助金 補助率：5/10以内、交付限度額150万円
その他 支援	子育て支援に関する こと	18歳に達した日以降の最初の3月31日までのこどもの医療費に対し支援をしています。 （県内医療機関：無料、県外医療機関：自己負担額分を後日払い戻し）

新規就農に関する連絡先

担当課名：新見市 農業畜産振興課（新見市新見310番地3）

電話番号：0867-72-6133

H P : <https://www.city.niimi.okayama.jp/>



津山市 (つやまし)

1 市町村概要

津山市は、岡山県北東部に位置し、北は鳥取県、南は中部吉備高原に接する位置にある。地形は、北部は鳥取県との県境をなす標高1,000m～1,200mの中国山地南面傾斜地であり、南部は吉備高原に接する比較的低い山地の北斜面に接している。西部はやや急峻な連峰があるが、その谷筋から吉井川に向かって扇状のなだらかな地形をなしている。東部は中国山地の南斜面である日本原高原に続くなだらかな高原地帯となっている。その中心となっているのが標高100m～150mの「津山盆地」であり、津山盆地を東西に分断する形で一級河川吉井川が、そして津山盆地を南北に貫く形で吉井川水系加茂川が合流している。その流域に田園が広がる自然豊かな地域であり、その立地条件を生かして多様な農業が営まれている。



人口	99,937人（世帯数41,213世帯） ※令和2年国勢調査	
主要品目	大豆、ピーオーネ、自然薯、西条柿、りんどう、うど、黒大豆、ジャンボピーマン、新高梨	
気候	年間平均気温：14.9℃、年間降水量：1442.0mm 積雪の状況：北部はしばしば降るが、南部はほとんど降らない。	
生活環境	買い物	市中心部に大型スーパー、コンビニエンスストア、ホームセンター、ドラッグストア多数あり
	医療	地域医療支援病院1、病院9、診療所91、歯科43
	学校	保育園23、幼稚園4、認定こども園5、小学校27、中学校8、高等学校5、高専1、短大1、大学1、大学院1

津山市エリア



アクセス方法

岡山駅から：66km、車で約90分
岡山空港から：60km、車で約60分
津山ICから：7km、車で約15分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

地域特産物として旧津山地域では大豆、ピオーネ、自然薯、加茂地域では西条柿、阿波地域ではりんどう、うど、勝北地域では黒大豆、久米地域ではジャンボピーマン、新高梨の産地となっています。大半の農家が小規模な兼業農家で占められており、担い手の減少や農業従事者の高齢化が進み、耕作放棄地の拡大が進んでいます。認定農業者や集落営農組織の確保・育成を図るとともに、地域の特性を生かした安全・安心で高品質な農畜産物の振興。高付加価値農業の推進に努めます。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	水稲	晴れの国岡山農業協同組合 津山統括本部	津山地域（きぬむすめ生産振興協議会）
	野菜複合		津山地域 （各野菜生産部会（アスパラ、ショウガ、ブロッコリー））
	ぶどう		津山地域（津山ぶどう部会）
	ぶどう		久米地域（久米ぶどう部会）
2	いちご、ぶどう	（有）まほら	津山地域
3	水稲、小麦、ぶどう、野菜 （アスパラ他）	（農）アグリ堀坂	津山地域
4	ぶどう	恵比寿農園（株）	津山地域
5	水稲、果樹、酪農	（一社）LAアライアンス	津山地域
6	ぶどう	（株）あうん	津山地域

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・市内に在籍就農すること
- ・就農意欲が高いこと
- ・家族の協力や理解が得られること
- ・就農するにあたっての機械・施設の整備・生活等に係わる準備金を確保できる方
- ・有機無農薬栽培希望者については、相談に応じかねます。
- ・対象年齢は20歳以上～55歳未満

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	実務研修中に各機関の協力のもと農地の情報提供を行います。
	就農相談会	ご希望に応じて個別相談を実施します。
	農業トライアルワーク	津山圏域外に住所を有する移住希望者に、農業体験や地域生活体験の機会を提供しています。
	援農塾 （帰農者支援事業）	研修作目：ピオーネ、野菜 Uターン就農を支援します。
定住支援	住居の確保	「住まいる岡山」、「津山市住まい情報バンク」をご覧ください。
	トライアルステイ	津山圏域外に住所を有する移住希望者に、本市での生活を体験できる機会を提供するため、お試し住宅を整備しています。
	空き家改修補助	空き家を購入した県外からの移住者で、要件を満たす者には、購入費補助金（最大30万）、改修費補助金（最大60万）を支給します。
その他支援	子ども医療費公費負担制度	18歳までの方を対象に医療費の保険診療分について自己負担額を助成します。
	就農奨励金支給事業	39歳以下の新規就農者で要件を満たすもの。

新規就農に関する連絡先

担当課名：津山市 農業振興課（津山市山北520）

電話番号：0868-32-2079

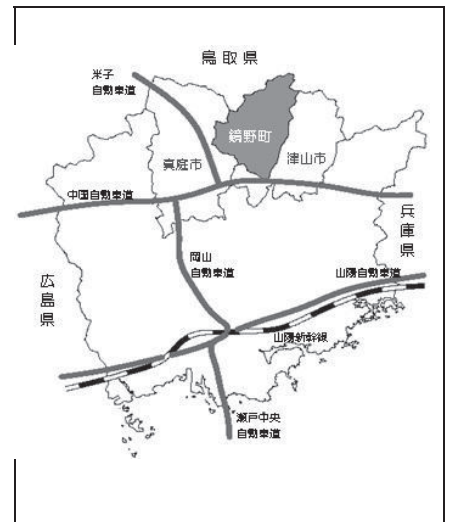
H P : <http://www.city.tsuyama.lg.jp>



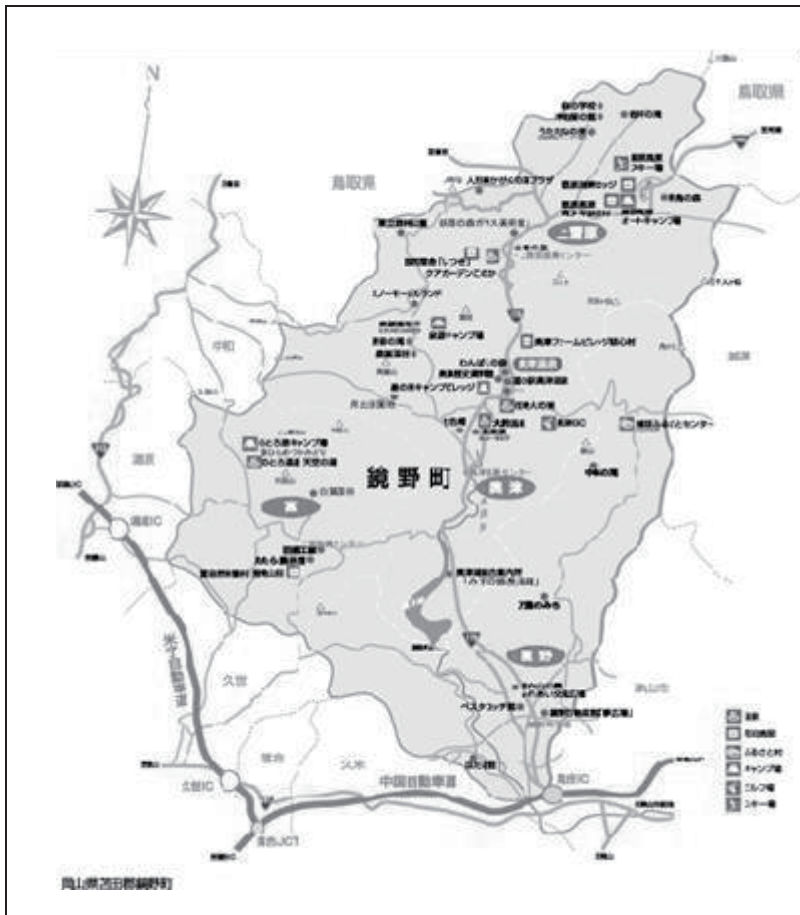
鏡野町（かがみのちょう）

1 市町村概要

鏡野町は、平成17年3月1日、旧鏡野町、旧奥津町、旧上齋原村、旧富村の2町2村が合併し、「鏡野町」となりました。岡山県の北部に位置し、面積は419.69km²で、北は鳥取県に、東及び南は津山市に、西は真庭市に接しています。山陽地方と山陰地方の中間、関西圏と広島県の中間に位置し、古くから山陰、山陽等の主要都市を結ぶ地域となっています。新町建設計画を基に策定した鏡野町総合計画により、「森といで湯と田園文化の里」をキャッチフレーズとしてまちづくりを推進しています。



人口	11,700人（世帯数 5,434世帯） ※令和8年1月末時点	
主要品目	ぶどう（ピオーネ・シャインマスカット）、トマト、アルストロメリア、リンドウ、アスパラガス、ナス、ひらめ（アマゴ）、姫とうがらし、原木なめこ、すうめ	
気候	年間平均気温：13.9℃、年間降水量：1,412mm 積雪の状況：北部では1mを超える	
生活環境	買い物	スーパー2、コンビニ5、ホームセンター3
	医療	病院2、医院4、診療所4、歯科7
	学校	保育園4、認定こども園2、幼稚園1、小学校5、中学校1、放課後児童クラブ5



アクセス方法	
岡山駅から	：70km、車で約100分
岡山空港から	：50km、車で約70分
中国道院庄ICから	：3km、車で約5分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

南部は平坦な水田が展開し、古くから水田を中心として発展してきましたが近年になり野菜や果樹などの園芸生産が発達してきました。北部は山間の農地に水稻・花きを中心に発展してきました。町内には農産物直売所があり、町内外より多くの人が利用しています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	アスパラガス、ナス	晴れの国岡山農業協同組合	町南部（つやまアスパラガス部会西部支部、鏡野町ナス部会）
2	ぶどう（ピオーネ）		町南部（鏡野町ブドウ部会）
3	花き（リンドウ、アルストロメリア）		町北部（奥津花き生産組合）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・町内に在住就農すること
- ・就農意欲が高く、自己資金が500万円以上あること
- ・対象年齢は18歳以上55歳未満
- ・農地の確保の見込みがあること
- ・既婚者又は家族で就農できること

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農業委員会等で農地の情報提供を行う。
	就農相談会	県主催の就農相談会、岡山県新規就農相談センターでの電話相談。個人面談については随時、関係機関と連携して対応。
	就農奨励金	町内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金（3年間で100万円）を支給する。＜対象者＞申請年度当初において年齢が40歳以下の者。
定住支援	住居の確保	町営住宅、空き家情報を可能な範囲で提供
	お試し住宅等	町外に住所を有し、町内へ移住を希望する者、検討している者に対して住居を貸し出す。利用期間：最短2日間、最長14日間（1日：1,000円）
	空き家改修補助	町内の空き家の有効活用を通して、町内へ移住及び定住する者に対して空き家の改修費用を補助する。 ①空き家を購入・賃借して1年を満たさない者 ②空き家を購入・賃借して1年を満たさない移住者（転入後3年以内） ③第3者に賃貸するために空き家を購入して1年を満たさない者 ①③の場合：補助対象経費の1/2を補助（上限50万円） ②の場合：補助対象経費の2/3を補助（上限100万円）
その他支援	子育て支援に関すること	満18歳に達した日以後の最初の3月31日まで保険診療分が無料
	移住支援金	東京23区からの移住者であって、県のマッチングサイトの求人に応募し、県内中小企業等に無期雇用された者（対象企業：県が選定する中小企業、その他法人） 支給額：定額60万円/単身 定額100万円/世帯（18歳未満の者1人につき100万円加算） 負担割合：国1/2 県1/4 町1/4
	鏡野町民入浴割引	町内の4施設の入浴料金が半額（日祝日、施設休館日、正月、盆を除く） 利用方法：施設の受付にて「住所のわかる本人確認書類（マイナンバーカード、免許証など）」を提示

新規就農に関する連絡先

担当課名：鏡野町 産業観光課（苫田郡鏡野町竹田660）

電話番号：0868-54-2987

H P : <http://www.town.kagamino.lg.jp/>

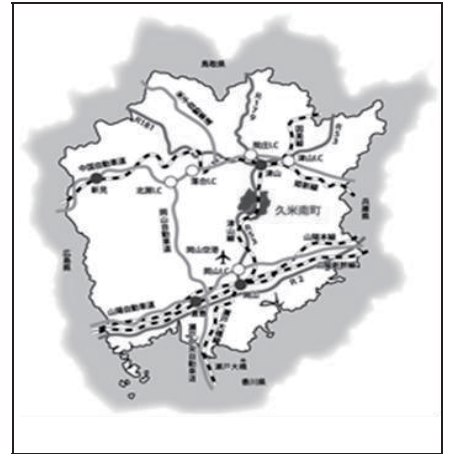


久米南町（くめなんちょう）

1 市町村概要

久米南町は、岡山県のほぼ中央に位置し、町の中心を南北に国道53号とJR津山線が通っているため、岡山市・津山市及び都市部へのアクセスが比較的良い所です。公共施設や医療機関、スーパー等の生活に必要な施設が、中心部にコンパクトに集まり、都市と自然がほど良い距離にある住みやすさが魅力です。

また、年平均気温が15.1℃と温暖で、地震や台風の発生件数が少ないことから、農業に適した環境です。



人口	4,199人（世帯数2,118世帯） ※令和8年1月末住民基本台帳	
主要品目	ぶどう、きゅうり、ゆず	
気候	年間平均気温：15.1℃、年間降水量：937mm、積雪の状況：ほとんどない	
生活環境	買い物	スーパー1、コンビニ2、ドラッグストア1 ほか
	医療	病院（医院）2、歯科医院2
	学校	保育園3、小学校3、中学校1、支援学校1

アクセス方法	
岡山駅から：	約40km、車で約60分
津山駅から：	約18km、車で約25分
津山ICから：	約20km、車で約30分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

穏やかな気候と中山間の地形を生かし、水稻を中心とした農業が基幹産業です。また、野菜や果樹の生産が盛んで、特にぶどう、きゅうり、ゆずの生産に力を入れています。しかしながら、過疎化、高齢化の進行防止と後継者不足の解消が今後の重要課題となっており、現在、担い手の育成や新規就農者への支援活動に努めているところです。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合	山手地域（久米南ぶどう部会）
2	きゅうり		町内全域（久米南キュウリ部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・ 55歳未満で、地域活動に積極的に参加・協力し、地域に貢献できる方。
- ・ J A晴れの国岡山の久米南ぶどう部会か久米南きゅうり部会に参画できる方。
- ・ 営農のために必要な相当額の自己資金が確保できる方。
- ・ 町内に在住、就農する方。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	生産部会が農業委員会と連携し、農地の情報提供等農地取得を支援。
	新規就農者応援事業	新規就農者が町内に新たに農業用倉庫を新築する場合、または農作業の省力化に必要な新技術を伴った機械を導入する場合、費用の一部を助成。（上限20万円）
定住支援	住居の確保	・ 久米南町空き家情報バンクによる空き家・空き地情報の提供。 ・ 住まいる岡山による不動産業者取扱いの物件情報の掲載。
	空き家流動化促進事業	・ 購入費補助金…空き家を購入した入居者に購入費用の4割を補助。（上限20万円） ・ 改修費補助金…空き家を購入や賃貸借等で使用する方または、賃貸借等で使用させる所有者が空き家を改修する際に必要な費用の4割を補助。（上限50万円）若者対象者であれば、上限100万円。 また2親等以内の親族が所有する物件に新たに若者対象者が入居する場合は、上限20万円を補助。
	若者住宅補助金	若者対象者（39歳以下の夫婦又は単身者、54歳以下の新規就農者等）の方に、住宅の新築に要する費用として50万円を補助。
	木で家づくり推進事業	県産材を利用した新築木材住宅に対する補助。（1戸あたり25万円）
	民間賃貸住宅家賃助成金	賃貸物件（アパート、空き家など）を借りた方が54歳以下の新規就農者等で条件を満たせば、家賃の4割を助成。（上限1万5千円）
その他	子育て支援	・ 18歳（高校卒業）までの子どもの医療費無料。 ・ 出産祝い金、入学・卒業（小中学校）支援金の支給。

新規就農に関する連絡先

担当課名：久米南町 産業振興課（久米郡久米南町下弓削502-1）

電話番号：086-728-4412

H P : <https://www.town.kumenan.lg.jp/>



美咲町（みさきちょう）

1 市町村概要

美咲町は、平成17年3月22日に中央町、旭町、柵原町の3町が合併し誕生しました。町名には、本町の地形が花びらの様に見えたことから、美しい自然の中で色とりどりの花（人・もの）を咲かせるという意味が込められています。

本町は、岡山県のほぼ中央に位置し、JR津山線、国道53号線、374号線、429号線などにより県北部と南部を結ばれています。

総面積は、232.1km²でその7割を山林が占め、標高50～690mの地形で山腹には水田が棚田状に連なり、日本の棚田100選に選ばれた棚田があり自然豊かな町です。

気候は、中国山地からくる内陸型と瀬戸内海からくる海洋型気候からなり、平均気温は13度前後、年間降水量は1,300mmから1,400mmで、降霜は11月中旬から4月下旬です。



人口	12,298人（世帯数5,780世帯） ※令和8年1月31日時点	
主要品目	水稲、ぶどう、アスパラガス、しょうが、きゅうり、もも、黄にら 等	
気候	年間平均気温：13.4℃、年間降水量：1316mm、積雪の状況：ほとんどなし	
生活環境	買い物	中心部に大型スーパー1、その他スーパー1、コンビニ等4
	医療	病院1、診療所11、歯科5
	学校	保育園4、小学校2、中学校1、義務教育学校2



アクセス方法
岡山駅から：車で約60分
津山駅から：車で約20分
院庄ICから：車で約20分
岡山空港から：車で約50分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

果樹、水稲、畜産を中心とした農業が行われており、ぶどうの生産が拡大しています。

推進品目：ぶどう、もも、アスパラガス、きゅうり、黄ニラ

直売所：美咲町物産センター、やさい畑、みち停あさひ

美咲町では、意欲ある担い手を募集しています。農業普及指導センターや農協等と連携し、新規就農者の方をサポートいたします。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう（ピオーネほか）	晴れの国岡山農業協同組合	町内（中央ぶどう部会、柵原ぶどう部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・町内に在住、就農する方
- ・地域コミュニティを大切に出来る方
- ・営農に必要な自己資金が確保できる方
- ・20歳以上、55歳未満の方
- ・家族の協力や理解が得られる方

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農業委員会その他関係機関が情報提供を行います。研修期間中に地域と交流を深め、地域の方からの信用を得ることに努めてください。町は農地を所有しておりませんので、地域から農地を提供していただくことになります。
	就業奨励金支給事業	町内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金（5万円）を支給します。 ＜対象者＞申請年度当初において年齢が39歳以下の者。
定住支援	住居の確保	空き家情報を提供します。町内で分譲地を販売しています。
	お試し暮らし住宅	利用料金 1日あたり1,000円 利用日数 最短2日間～最長14日間 ※利用には空き家バンクへの登録が必要。
	空き家活用定住促進事業補助金	購入・改修・引っ越し・片付け費用の一部を助成します。
	町営分譲住宅団地購入補助金	町営分譲地の購入をした方で、住宅を新築された方には、1坪あたり5,000円を助成します。ただし、町内の建築関係業者又は木材関係業者を利用した場合は、1坪あたり10,000円を助成します。
その他支援	子ども医療費給付制度	高等学校を卒業するまでの子どもが医療保険各法に基づき医療を受けた場合に、自己負担をしなければならない費用を町が負担します。 ＜保険外診療を除く＞

新規就農に関する連絡先

担当課名：美咲町 産業観光課（久米郡美咲町原田2144番地1）

電話番号：（0868）66-1118

H P：<http://www.town.misaki.okayama.jp/>

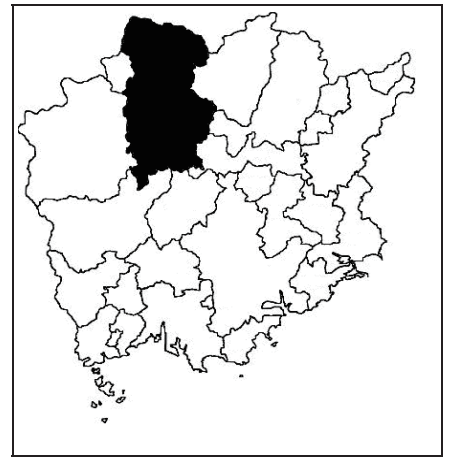


真庭市（まにわし）

1 市町村概要

真庭市は、岡山県北部で中国山地のほぼ中央に位置し、北は鳥取県に接し、東西に約30km、南北に約50km広がり総面積は約828 km²で岡山県の約12%を占め、県下で土地活用の可能性の最も大きな市であるといえる。

その広大な土地の地形上の特徴である南部と北部での気候風土の違いを、それぞれ豊かな自然環境と土地・労働力・資本を活用し、特色ある農業振興を推進している。



人口	39,792人（世帯数17,255世帯） ※令和8年2月1日時点	
主要品目	水稻、酪農、ぶどう、トマト・ミニトマト、白ネギ、だいこん、キャベツ、花き（ソリダゴ、りんどう、クレマチス等）、そば、スイートコーン、やまのいも（銀沫）	
気候	年間平均気温(2025年)：北部12.2℃、中部14.7℃ 年間降水量(2025年)：北部1,933mm、中部1,140mm 積雪の状況：12月中旬から3月中旬までは北部を中心に積雪があります。	
生活環境	買い物	大型スーパー14、ホームセンター10、コンビニ18
	医療	病院6、医院・診療所18、歯科16
	学校	保育園3、認定こども園13、小学校20、中学校6、高校2（3校地）



アクセス方法	
岡山駅から	70km、車で約100分
岡山空港から	55km、車で約70分
久世ICから	4km、車で約10分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

高原地帯から南部に広がる平坦地まで豊かな自然条件に恵まれています。

各地域で気候条件を生かした特色ある農業経営が行われており、高冷地では野菜や花の生産、蒜山地域を中心とした酪農、南部地域を中心としたぶどう等、多様な農畜産物が生産されています。中でも、蒜山地域におけるジャージー種の市町村別飼養頭数は日本一を誇ります。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	トマト	晴れの国岡山農業協同組合 (真庭統括本部)	蒜山地域（蒜山トマト部会協議会）
2	ぶどう		北房地域を除く全域 (まにわぶどう部会)
3	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合 (びほく統括本部)	北房地域 (びほくぶどう生産部会北房支部)
4	ぶどう	(株)日本植生グループ本社 (北房農場)	北房地域
5	なす、ミニトマト、しゅんぎく、 ほうれんそう等野菜複合	落合野菜・果物出荷組合	湯原・久世・落合地域

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・年齢が概ね30歳から50歳で、就農意欲があること。
- ・自己資金が500万円以上あること。
- ・本人以外に労働力を1名確保できること（5年以内）（既婚者を優先する）
- ・地域の方と連携を保ち、地域活動に積極的に参加、協力できること。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農地の貸借や購入希望者については、市、農業委員会、農地中間管理機構等関係機関が連携し支援をします。
	帰農者支援事業 (まにわいきいき帰農塾)	ぶどう、白ねぎ、花きの品目を対象として、各品目についての基礎的な知識習得のための講義・実習を実施しています。
	就業奨励金支給事業	市内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする方に対して、奨励金（5万円）を支給します。 <対象者>申請年度当初において年齢が39歳以下の方。
	栽培体験研修(短期)	ぶどう、トマト、ソリダゴを対象として、農家との交流や栽培管理作業について、農作業体験（1～3day農業体験）等を希望者に実施します。 ※基本日帰り
	真庭市農業体験研修プログラム（不定期）	ぶどうについて、先輩農家のもとで農作業体験や経営や就農までのプロセスを学ぶ講座、交流体験などを実施します (3～7day)
定住支援	定住促進に関すること	地域みらい創生課と連携し、不動産情報サイト「住まいる岡山」等の活用により支援します。
その他支援	子育て支援に関すること	0歳から18歳までの市民が治療を受けたときに支払う自己負担額を市が助成し、医療費を無償化しています。

新規就農に関する連絡先

担当課名：真庭市 産業観光部農業振興課（真庭市久世2927-2）

電話番号：0867-42-1031

H P : <http://www.city.maniwa.lg.jp/>



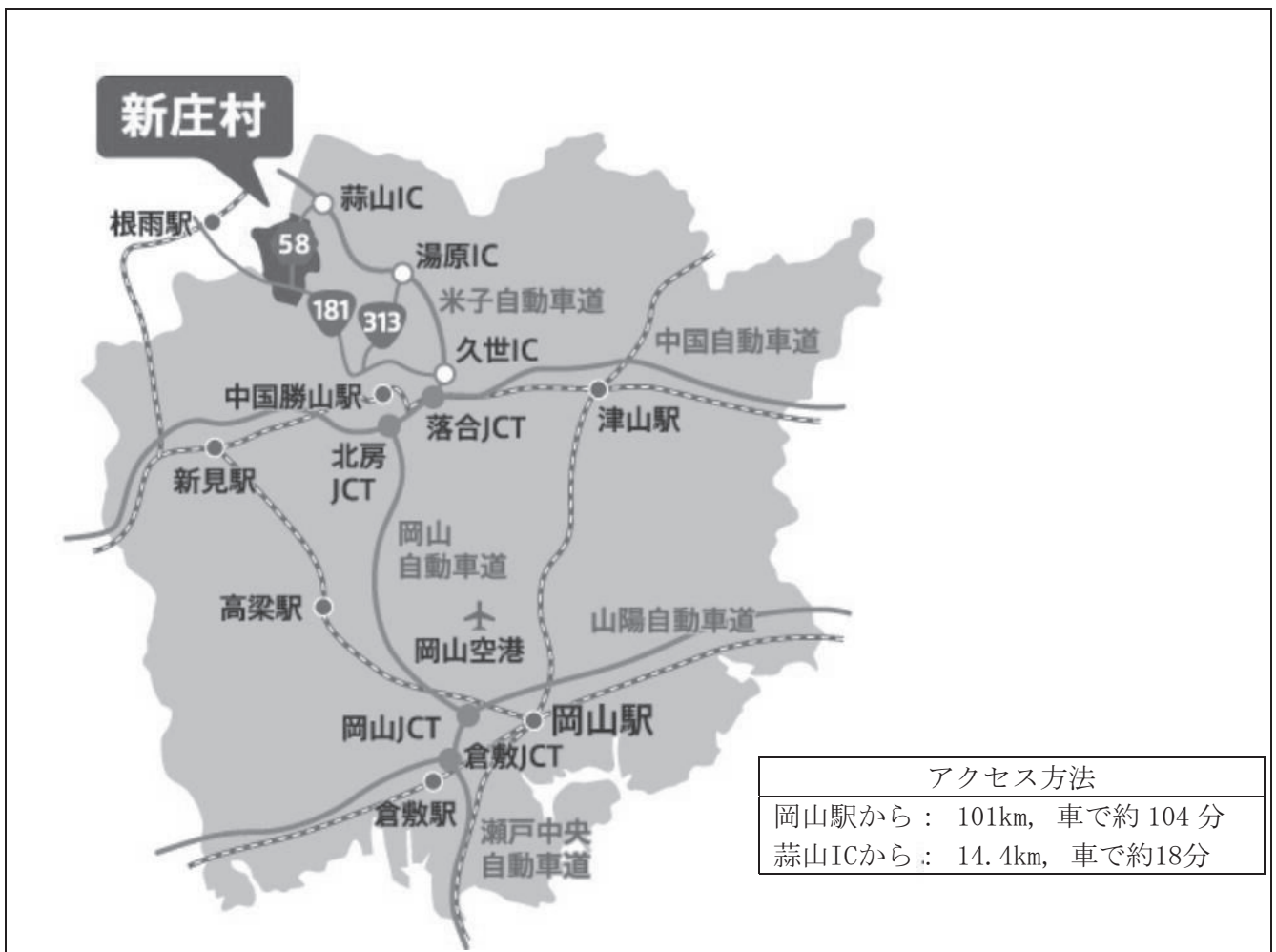
新庄村（しんじょうそん）

1 市町村概要

新庄村は岡山県の西北端に位置する人口782人、372世帯（令和6年12月31日現在）の岡山県で最も小さな村で、明治5年の村政施行以来一度も合併しておらず大字がないのが特徴です。標高が450m～700mと比較的高地にあたるため、冷涼で昼夜の寒暖差が大きい気候となっています。また、村内は色濃く残る農村風景を残した中山間地が大半を占めており、日本で最も美しい村連合に加盟してその景観や環境、文化を守っています。



人口	755人（世帯数368世帯） ※令和7年12月31日時点	
主要品目	水稲（ヒメノモチ）	
気候	年間平均気温：13.0℃、年間降水量：2718mm、積雪の状況：182cm （観測地点：真庭市蒜山上長田）※2024年の平均値 ※気象庁より最も近接地域の値を抜粋	
生活環境	買い物	酒屋 1
	医療	診療所 1、歯科 1
	学校	保育所 1、小学校 1、中学校 1



2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

新庄村の農業においては水稻を中心に栽培が行われており、水稻作付面積73.4haのうち51.0haには特産のもち米・ヒメノモチが作付けされています。積雪量が非常に多くなることから、冬季にはヒメノモチのモチ製品「ひめのもち」への加工業が盛んとなっています。村内で加工された「ひめのもち」は、その品質を高く評価され、主に岡山県内で流通しています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	水稻（ヒメノモチ）、白ネギ、キャベツ	一般社団法人新庄村農業公社	村内全域

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・年齢が概ね30歳から50歳で、就農意欲があること。
- ・原則、自己資金が500万円以上あること。
- ・原則、5年以内に本人以外の労働力を1名確保できること（既婚者を優先する）。
- ・地域の方と連携を保ち、地域活動に積極的に参加、協力できること。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農地の貸借や購入希望者については村、農業委員会、農地中間管理機構等関係機関が協力、連携し、農地所有者に対し貸付等に係る意向の把握に努め、希望する農地の条件との調整等により支援をします。
定住支援	住居の確保	村営住宅情報、市内の空き家情報提供等により支援をします。
	空き家改修補助	空き家改修（リフォーム）費等の補助があれば記載する。
その他支援	子育て支援に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業までの子どもに対して、医療費の自己負担額を助成 ・保育所利用料 無償 ・子ども第三の居場所利用料無償（18時までの小学生児童の預かり）
	定住促進に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・転入奨励金 10万円／世帯 ・引越費用助成金 10万円／世帯

新規就農に関する連絡先

担当課名：新庄村 産業建設課（真庭郡新庄村2008番地1）

電話番号：0867-56-2628

H P : <http://www.vill.shinjo.okayama.jp>

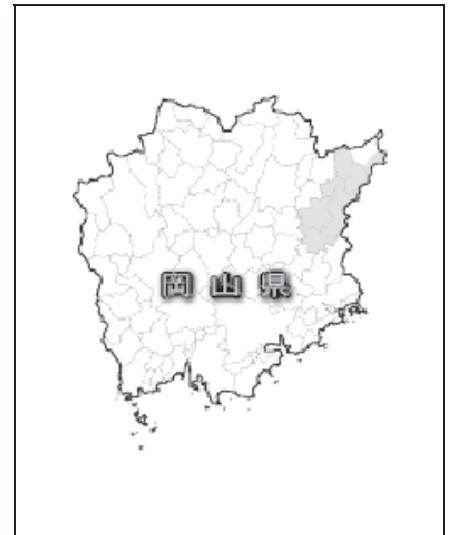


美作市 (みまさかし)

1 市町村概要

美作市は岡山県の北東部に位置し、北は鳥取県、東は兵庫県と接しており、地域全体に豊かな山々の緑と、清らかな川の流れ、その周辺に広がる田園などが調和して落ち着いたある景観を形成しています。

市内には美作三湯の一つとして知られる湯郷温泉があり、京阪神の奥座敷として人気を集めています。また、剣聖宮本武蔵の生誕地をはじめ、F1が開催された岡山国際サーキット、女子サッカー湯郷Belleなどの豊富な観光資源に恵まれ、多くの観光客が訪れています。



人口	25,939人（世帯数10,793世帯） ※令和2年国勢調査時点	
主要品目	水稻、麦、ぶどう、アスパラ等	
気候	年間平均気温：13.6℃、年間降水量：1229.5mm、積雪の状況：年に数回あり	
生活環境	買い物	市街地を中心に、スーパーやコンビニ、ドラッグストア、ホームセンターや家電量販店のほか、飲食店や個人商店もあります。
	医療	病院3、一般診療所25、歯科診療所10
	学校	幼稚園2、幼保連携型認定こども園3、小学校8、中学校5、高校1

面積 429.29 km²
平均気温 13.0 °C
年間降水量 1,646.9 mm

アクセス方法

岡山駅から：60km、車で約1時間30分
 大阪駅から：147km、車で約2時間
 吹田ICから：160km、車で約2時間30分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

水稲を中心とした農業を展開し、転作作物として県内随一の生産量を誇る黒大豆があります。また、市中部から南部にかけて果樹栽培（ぶどう、もも）も盛んです。その他、茶の栽培は県内有数の産地で、花卉やきのこ、アスパラガス等の野菜栽培等も盛んです。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合	美作地区（美作ぶどう部会）
2	水稲等	(農)赤田営農センター	大原地区
3	いちご、ぶどう	(有)美作農園	英田地区
4	花壇苗	(株)永谷園芸	大原地区
5	花壇苗	(株)洲崎園芸	大原地区

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・営農に必要な自己資金を確保できる方
- ・市内に在住、就農する方
- ・対象年齢は概ね20歳以上55歳未満の方
- ・地域活動に積極的に参加できる方

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	農業委員会や土地改良区等と連携した、農地の情報提供を行います。
	就農奨励金支給事業	市内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする方に対して、奨励金（5万円）を支給します。 <対象者>申請年度当初において年齢が39歳以下の者。
定住支援	住居の確保	市担当課や地元と連携した空き家情報の提供や、市営住宅の紹介等を行います。
	移住定住促進補助事業	市内に住宅を新築した場合や中古住宅を購入や改修した場合において、要件を満たした際に、補助金を交付します。
その他支援	若年者医療費給付事業	満18歳に達した以後の最初の3月31日までの子どもに対し、医療の自己負担額を助成し、原則として無料で医療が受けられます。

新規就農に関する連絡先

担当課名：美作市 農業政策課（美作市美来1番地）

電話番号：0868-72-6694

H P : <http://www.city.mimasaka.lg.jp/>（美作市役所HP）

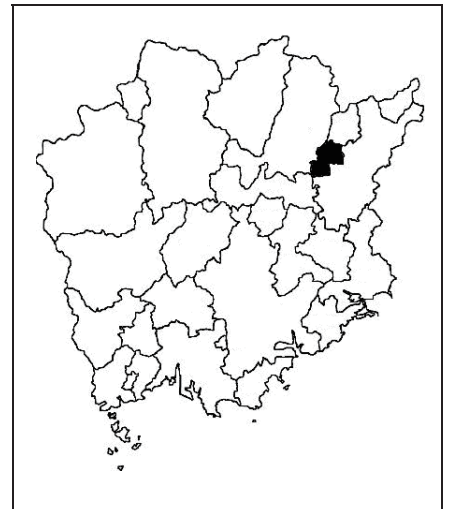


勝央町（しょうおうちょう）

1 市町村概要

勝央町は岡山県の北東部にあり、中国山脈の主峰那岐山の南に位置しています。北部は緩やかに傾斜する丘陵が起伏し、中南部は町を南北に貫流する滝川に沿って開けた自然豊かな町であり、町の中心地「勝間田」は、出雲街道の宿場町として古くから栄え、美作7宿のひとつとして知られています。

また、「金太郎」こと坂田金時の終焉の地として、金太郎の元氣にあやかり活力ある町づくりを進めており「勝央町金時祭」を毎年秋に開催。1万人を超える人が訪れる町を代表するイベントです。



人口	10,604人（世帯数 4,797世帯） ※令和8年2月1日時点	
主要品目	水稻、黒大豆、ぶどう、もも、アスパラガス、酪農	
気候	（観測地点：津山市） 年間平均気温：12～14℃、年間降水量：約1,400mm、積雪：年に数回程度	
生活環境	買い物	町南部の国道179号線沿いを中心に店舗が集中している。 スーパー1、ディスカウントストア1、ドラッグストア2 コンビニエンスストア5、ホームセンター1
	医療	病院4、歯科2、皮膚科1、薬局4
	学校	保育園5、小学校2、中学校1、高等学校1



アクセス方法
岡山駅から約60km、車で約80分
津山駅から約15km、車で約25分
中国自動車道 勝央IC
美作岡山道路 勝央IC

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

勝央町では恵まれた自然条件のなかで、主に北部で農業を振興し、果樹・野菜栽培・酪農が盛んに行われています。また、転作作物として黒大豆の生産が盛んであり、産地として力を注いでいます。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	ぶどう	晴れの国岡山農業協同組合 勝英統括本部	勝英地域（勝央町ぶどう部会）

(3) 農業実務研修受入の条件等

- ・農業に熱意があり、地域の連携が保てる方。
- ・新規参入の場合、自己資金が500万円（ぶどうの場合は1,000万円）程度ある方が望ましい。
- ・対象年齢は18歳以上55歳未満。
- ・研修後、町内に在住し就農する方。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	・研修期間中に農業委員会等で農地の情報収集を行い情報提供する。 ・農協ぶどう部会が中心となり貸借可能な農地の確保及び情報収集を行い研修生へ斡旋を行っている。
	農作業体験	ぶどう部会による「ぶどうおためし研修」を実施している。
	就農奨励金支給事業	町内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金（5万円）を支給する。
定住支援	住居の確保	空き家（借家含む）について、情報提供を行う。 （勝央町空き家バンク制度あり）
	お試し住宅等	住居を探す活動等を行う際に、滞在費及び活動費の一部を助成する。
	空き家改修補助	空き家バンク制度に登録している町外在住者で、町内に5年以上暮らすために取得し使用する空き家について、改修又は購入費用の一部を助成する。（その他要件あり）
	借家住宅助成金	就農促進トータルサポート事業の該当者に2年間に限り家賃を助成する。（賃借料の2分の1以内又は20,000円のいずれか低い額）
その他支援	誕生祝い金支給	勝央町に6カ月以上在住の父又は母に出産祝い金3万円を支給する
	子育て広場	保育園・幼稚園の入園前のお子さんをお持ちのご家族どなたでも参加できるふれあい広場を設置。

新規就農に関する連絡先

担当課名：勝央町 産業建設部（勝田郡勝央町勝間田201番地）

電話番号：0868-38-3112

H P : <https://www.town.shoo.lg.jp/>



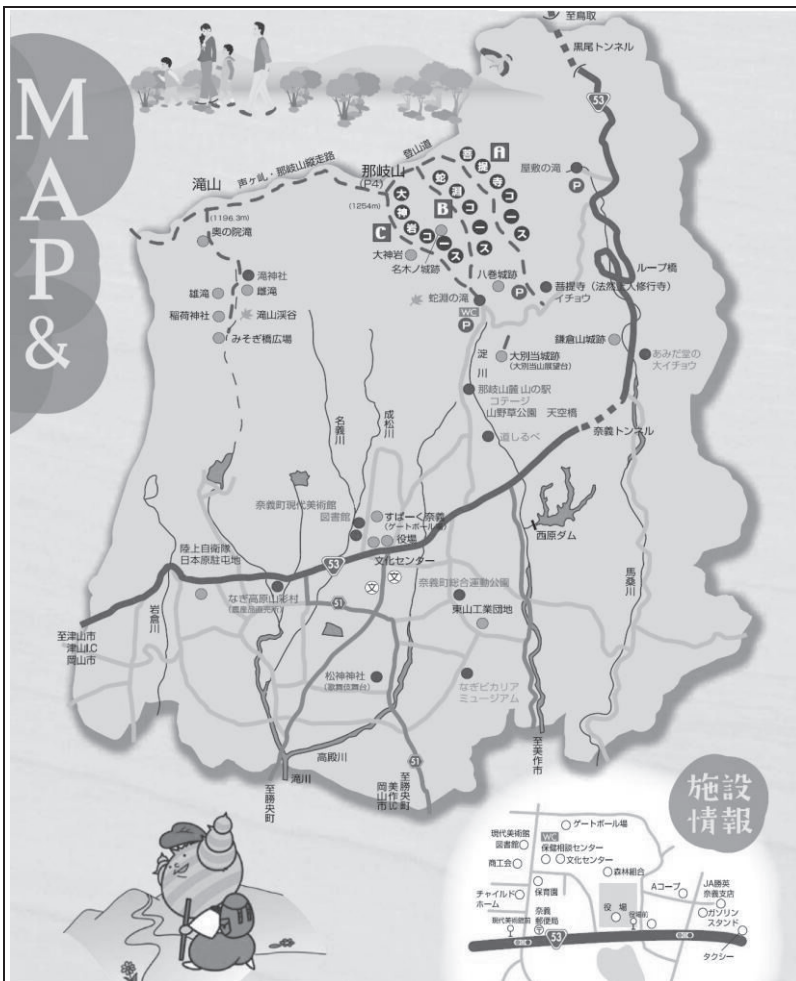
奈義町 (なぎちょう)

1 市町村概要

奈義町は岡山県の北東部に位置し、北は中国山脈の秀峰那岐山（標高1,254m）滝山（標高1,196.3m）の連山を境にして鳥取県に接し、面積の約2割を日本原演習場が占める。農業に関しては、水稲及び畜産が盛んでなぎビーフというブランド牛を産出している。



人口	5,373人（世帯数 2,396世帯） ※令和8年1月1日時点	
主要品目	水稲、黒大豆、とうもろこし、キャベツ、アスパラガス、和牛	
気候	年間平均気温：14℃、年間降水量：1,800mm、 積雪の状況：数年に1度10cm以上の積雪有り	
生活環境	買い物	町内の国道沿いにスーパー、コンビニ等がある。 スーパー3、コンビニ3、ホームセンター1、電気店2
	医療	診療所1、歯科2
	学校	こども園1、小学校1、中学校1



アクセス方法	
岡山駅から	約70km、車で約100分
津山駅から	約20km、車で約35分
津山ICから	約15km、車で約25分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

温暖な気候で晴れの日が多い地域であり、本町の基幹産業である農業は、米や野菜、黒大豆などを中心にした耕種農家と酪農・牛の肥育・養豚・養鶏の畜産農家とが耕畜連携を図り、有機堆肥を活用した「環境にやさしい農業」を推進しています。

(2) 農業実務研修の研修実施主体

	研修品目	研修実施主体名	地域名（部会名）
1	—	—	—

(3) 農業実務研修受入の条件等

現時点において受入産地なし。

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係支援	農地の確保	—
	就農相談会	—
	就農講座	—
	農作業体験	—
定住支援	住居の確保	奈義町役場税務住民課及び情報企画課と連携して、住居情報の提供を行います。
	お試し住宅等	町外に住所を有する方で、町内に移住を希望する方に対して一定期間町内で生活を体験できるお試し住宅整備しています。（お試し期間は2週間以上2か月以内で月額4万円）
	交通費補助	—
	空き家改修補助	住宅リフォーム補助金として、工事金額が100万円以上のリフォームで、工事金額の20%に相当する額に対して補助を実施。補助額20万円他 ※詳しくは、奈義町役場税務住民課にご確認ください。
その他支援	子育て支援に関する こと	入院・通院ともに高校3年生（満18歳に達する日以降の最初の3月31日まで）までの子どもに、医療費の自己負担額を助成します。 ※ 保険適用の医療について、自己負担なし。

新規就農に関する連絡先

担当課名：奈義町 産業振興課（勝田郡奈義町豊沢306-1）

電話番号：0868-36-4114

H P：<https://www.town.nagi.okayama.jp/>



2 岡山県立青少年農林文化センター三徳園について

三徳園は、岡山県の新たな農業の担い手を育成する拠点施設として、各種の農業研修を行っています。対象は、就農を希望する方から既に就農した方まで幅広く、基礎から応用まで、幅広い研修メニューを用意しています。

また、農業経営・就農支援センターを併設し、法人化や販路拡大等経営課題に関する窓口相談、専門家の派遣等による個別経営支援等を行っています。



ナス接ぎ木実習

研修一覧

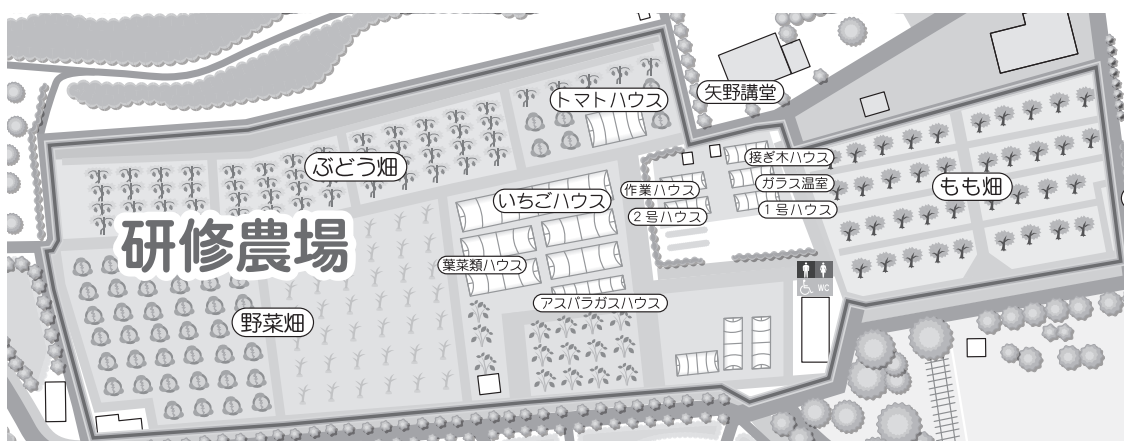
研修名	内容	回数、開催日等	募集時期
1DAY農業入門 &就農相談	ほ場見学、就農相談	・年間10回程度 ・5～3月	実施前月頃
ホリデイ就農ゼミ	農作業体験、講義	・年8回程度 ・4～12月、土曜	2月頃(年1回)
社会人就農研修	農業実習、専門家による講義	・年40回程度 ・4～2月、平日	1月頃(年1回) ※面接あり
栽培実践研修	年間を通じた野菜・果樹の栽培管理実習	・適宜 ・4～3月、平日	随時 ※面接あり
栽培技術等向上研修	営農・経営のスキルアップ(ハウス組立、ぶどう棚設置等)	・各研修1～5回 ・4～2月、平日	各研修の実施前月

各研修の受入対象者の目安

研修名	農業初心者	就農を検討	新規就農者
1 DAY農業入門	○	—	—
ホリデイ就農ゼミ	○	○	—
社会人就農研修	—	○	○
栽培実践研修	—	○	○
栽培技術等向上研修	—	—	○



園内概略図



3 令和8年度新規就農研修生の募集について

(1) 趣 旨

意欲あふれる新規就農者を確保するため、新規就農研修事業を活用して県内で独立・自営就農を目指す者を対象に、先進農家等の下で農業体験研修を受ける新規就農研修生を募集する。

(2) 募集の概要

ア 対象者 次の①～③に全て該当する者

- ① 岡山県内で独立・自営就農を目指す者
- ② 令和8年4月1日時点で55歳未満の者
- ③ 原則、農業生産基盤（農地、施設、機械等）を有さず、かつ相続により確保する見込みがない者

〔ただし、地域により就農予定時の年齢が50歳未満等、受講条件が多く複雑なため、個別相談などで事前に確認すること〕

イ 応募要件 申請前に、次の①～②を全て満たすこと

- ① 研修を希望する地域を管轄する県民局担当者又は市町村担当者と就農相談を実施し、個別に要件を確認すること
- ② 研修を希望する地域を管轄する県民局担当者又は市町村担当者等と現地見学を実施し、申請予定地域の先進農家等と意見交換を行うこと

ウ 募集人数 30人程度

エ 募集地域等 別紙「令和8年度新規就農研修生の受入予定一覧」のとおり

(3) 農業体験研修の概要

ア 対象者 受入地域の面接審査に合格した者

イ 研修期間 原則、1か月間程度

ウ 研修内容 受入地域の先進農家等での農作業や農村生活等の体験

エ 研修費 不要（研修に係る交通費、傷害保険代等については各自で負担）

※研修修了者には、(公財)岡山県農林漁業担い手育成財団から5万円を支給

(4) 申込手続

ア 提出書類 新規就農研修事業（農業体験研修事業）申請書

〔添付書類〕健康診断書、岡山県新規就農研修（農業体験研修・農業実務研修）に係る注意事項確認書

イ 申込期間 前期：令和8年5月23日（土）から7月9日（木）まで（必着）

後期：令和8年9月下旬から11月上旬（決定後、就農ポータルサイトで公表）

ウ 申込先 岡山県 農林水産部 農産課 担い手育成班

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6

(TEL086-226-7420)

エ その他 就農ポータルサイト「晴れの国おかやまで農業をやってみませんか」

(<https://www.okayama-ninaite.com/training/trainee/>)



(5) 農業体験研修修了後

農業体験研修を修了し、県、市町村から研修計画（就農までの手順や就農初期の経営計画）の承認を受けた者は、就農に向けた栽培技術や経営について学ぶ2か年以内の農業実務研修を受けることができる。

令和8年度 新規就農研修生受入予定一覧

令和8年4月1日時点

県民局	地域(普及)	市町村	事業主体	研修品目	受入地域	注1		注2	
						募集予定人数			年齢要件
						前期	後期		
備前	岡山(備前広域)	岡山市	岡山市農業協同組合	もも	北区一宮(一宮選果場果樹部会)	1	0	就農予定時 50歳未満	
			(有)スコレー	ぶどう	東区上道(上道ぶどう部会)	1	0		
			丸草出荷組合	ぶどう	北区御津地区	2	0		
			(株)岡山フルーツ農園	ぶどう	東区草ヶ部地区	1	0		
		玉野市	岡山市農業協同組合	施設なす	南七区,東七区(備南施設茄子部会)	1	1	就農予定時 50歳未満	
			スイーツ	番田(玉野花卉部会)	1	1			
	瀬戸内市	岡山市農業協同組合	露地野菜	牛窓町(牛窓白菜・キャベツ部会,牛窓夏野菜部会)	1	1	就農予定時 50歳未満		
		瀬戸内市ミニトマト出荷組合	ミニトマト	邑久町裳掛地区(ぶどう部会裳掛支部)	1	1			
	吉備中央町	(公財)吉備中央農業公社	ぶどう(ピオーネ)	賀陽	2	2	○		
	東備(東備)	備前市	晴れの国岡山農業協同組合	ぶどう	東鶴山地区(備前ぶどう部会)	1	1	就農予定時 50歳未満	
		赤磐市	晴れの国岡山農業協同組合	ぶどう	山陽,赤坂,吉井(岡山東ブドウ生産協議会)	0	1	就農予定時 50歳未満	
				もも	山陽,赤坂(岡山東モモ部会)	0	1		
和気町	晴れの国岡山農業協同組合	ぶどう	佐伯(佐伯ブドウ部会)	1	1	就農予定時 50歳未満			
備中	倉敷(備南広域)	倉敷市	(一財)倉敷市船徳農業公社	ぶどう	船徳町(船徳ぶどう部会)	1	0	就農予定時 概ね50歳未 満	
			晴れの国岡山農業協同組合	もも	玉島(玉島北園芸協会桃部会)	1	0		
		総社市	晴れの国岡山農業協同組合	もも	浅原(浅原園芸組合)	1	0		
			なす	総社(総社もも生産組合)	0	1			
	井笠(井笠)	井原市	晴れの国岡山農業協同組合	ぶどう	福井(福井新田茄子生産組合)	1	1	○	
		矢掛町	晴れの国岡山農業協同組合	アスパラガス	秦(秦果樹生産出荷組合)	1	1	○	
	高梁(備北広域)	高梁市	晴れの国岡山農業協同組合	ぶどう	山手(セロリ・メロン出荷組合)	1	1	○	
				セルリー	山手(セロリ・メロン出荷組合)	1	1		
	新見(新見)	新見市	晴れの国岡山農業協同組合	トマト	井原,芳井,美星(井原市ぶどう部会)	3	0	○	
				ぶどう(ピオーネ)	全域(矢掛アスパラ部会)	1	1	○	
	美作	津山(美作広域)	津山市	晴れの国岡山農業協同組合	ぶどう	東三成	1	1	○
				(有)まほら	いちご,ぶどう	津山	1	1	○
(農)アグリ堀坂				水稲,小麦,野菜(アスパラ他),ぶどう	津山	1	1	○	
(一社)LAアライアンス				水稲,酪農,果樹	津山	1	1	○	
恵比寿農園(株)			ぶどう	津山	1	1	就農予定時 50歳未満		
(株)あうん			ぶどう	津山	1	1	○		
鏡野町			晴れの国岡山農業協同組合	花き(りんどう,アルストロメア)	北部(奥津花き生産組合)	1	0	○	
				ぶどう(ピオーネ)	南部(鏡野ブドウ部会)	1	0		
久米南町		晴れの国岡山農業協同組合	アスパラガス,なす	南部(つやまアスパラガス部会,鏡野ナス部会)	1	0	○		
			ぶどう	山手(久米南ぶどう部会)	1	0			
美咲町		晴れの国岡山農業協同組合	きゅうり	全域(久米南キュウリ部会)	1	0	○		
			ぶどう(ピオーネ他)	全域(中央ぶどう部会,柵原ぶどう部会)	1	1	○		
真庭(真庭)	真庭市	晴れの国岡山農業協同組合	夏秋トマト	赤山(赤山トマト部会協議会)	1	1	○		
			ぶどう	落合,久世,赤山(まにわぶどう部会)	3	3	○		
		(株)日本植生(北房農場)	ぶどう	北房(ひまぐぶどう生産部会北房支部)	1	1	○		
		落合野菜・果物出荷組合	ぶどう	北房	2	2	○		
新庄村	(一社)新庄村農業公社	水稲(ヒノモチ),白ネギ,キャベツ	湯原,久世,落合	1	1	就農予定時 50歳未満			
		野菜複合(なす,ミニトマト,春菊,ホウレンソウ等)	湯原,久世,落合	1	1				
勝英(勝英)	美作市	晴れの国岡山農業協同組合	ぶどう	美作(美作ぶどう部会)	1	1	○		
		(農)赤田宮農センター	水稲,大豆等	大原	1	1	○		
		(有)美作農園	いちご,ぶどう	英田	1	1	○		
		(株)永谷園芸	花壇苗	大原	1	1	○		
		(株)洲崎園芸	花壇苗	大原	1	1	○		
勝央町	晴れの国岡山農業協同組合	ぶどう	勝英(勝央町ぶどう部会)	2	0	○			

注1:上記内容は見込みであり、変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

合計 73 46

注2:「年齢要件」は「原則、体験研修申請年度の4月1日時点で55歳未満の者」ですが、地域により年齢要件が異なります。

○は体験研修申請年度の4月1日時点で55歳未満の者を対象とします。

※は実務研修開始時55歳以上60歳未満の者を対象に市独自事業で研修を行います。

各市町村のその他の受入要件については、岡山県新規就農ガイドブックを参照いただき、詳細は管轄の県民局又は市町村担当者にご確認ください。

新規就農研修検討段階から就農までのイメージ（令和8年度）

検討時期・開催時期等	内 容 等
就 農 検 討 段 階	就農予定市町村・品目の選定、営農・生活プランの検討
5月23日（土） 9月27日（日） 2月6日（土）	晴れの国おかやま就農セミナー&相談会 会 場：県立青少年農林文化センター三徳園等 セミナー：新規就農研修制度の概要説明や先輩就農者の体験談等 相 談 会：各地域担当者等による個別相談
6月9日～7月5日 10月上旬～10月下旬	就農オリエンテーション（現地見学会） ・県内9地域で開催 ※地域により開催日及び申込期限が異なります。 ・地域内の産地をバス等で数か所まわり、農業者や地域の方と意見交換 <u>※3地域まで参加可能のため、複数地域をご自身の目で比べてください。</u>
相談会や就農オリエンテーション等を活用し、就農予定市町村・品目を選定した後は、 ① 県民局担当者等と個別に研修要件の確認 ② 申込予定市町村（産地、受入農家、関係機関等）を訪問し、研修内容の確認 ③ 地域特性（病院、学校、交通アクセス）等を確認 就農後のイメージが固まり、準備ができた方は新規就農研修の申込を検討↓↓↓	
前期：5月23日～7月9日 後期：9月下旬～11月上旬 ※指定日までに必着	新規就農研修（農業体験研修）申込み 「新規就農研修事業（農業体験研修事業）申請書」の提出 添付書類：健康診断書、岡山県新規就農研修事業に係る注意事項確認書
前期：7月21日～8月6日 後期：11月	申込地域での面接会 就農に向けた準備状況等の確認 ※地域により面接日や会場が異なります。
前期：9月～11月頃 後期：1月～7月頃	農業体験研修（1か月） 受入農家等の元で農作業や農村生活等を体験
農業体験研修修了後	農業実務研修の準備 受入地域との合意 研修計画（就農までの手順、就農後の営農プラン等）の作成 農業実務研修の申請書を提出→研修実施主体、市町村及び県の承認
農業実務研修の準備が整ったら	農業実務研修（2年以内） 受入農家等の元で就農に向けた技術取得や農地・住宅の確保、地域との絆づくり等 ※農業体験研修を受けた地域・品目での研修
農業実務研修修了後	就農 ※農業体験研修・農業実務研修を受けた地域・品目で就農

※開催日等が変更になる場合もありますので、詳細は就農ポータルサイトをご確認ください。

地域就農オリエンテーション（現地見学会）の開催について

（１）趣 旨

県では、県農業を将来にわたり発展させていくために、意欲あふれる新規就農者の確保に取り組んでいます。その取組の一環として、新規就農研修制度の利用を検討している方等を対象に、現地見学や農家との意見交換を行う地域就農オリエンテーションを6月と10月頃の年2回開催します。

（２）実施主体

地域農林漁業担い手育成対策協議会、（公財）岡山県農林漁業担い手育成財団

（３）開催概要

ア 期 間 前期：令和8年6月9日（火）から7月5日（日） ※地域により異なります。
後期：令和8年10月上旬から10月下旬

イ 場 所 県内9地域

ウ 内 容 各地域の農業の紹介、新規就農研修の受入体制の説明、産地見学、先輩農家等との意見交換会等
（市町村担当者、産地の農業者等が参加して、説明します）

（４）参加申込み

ア 参加資格（代表者）原則、新規就農研修制度を利用して、就農を検討されている方

イ 参加費 無料
（昼食代、会場までの交通費、宿泊費等は各自で御負担ください。）

ウ 申込方法 就農ポータルサイトに掲載します（右下の二次元コードから）

エ 申込期限 開催日ごとに設定（概ね実施日の10日前ごろ）



「現地見学会」のページ

（５）その他

- ・詳細は、就農ポータルサイトをご確認ください。
- ・申込人数が多数となった場合は、お断りすることがあります。
- ・申込は原則3地域まで、1地域あたり1家族2人までの参加とさせていただきます。

開催イメージ

時 間	就農オリエンテーションの内容
8:45～ 9:00～ 9:15～	県民局等に集合、受付 開会、日程説明、A地域の農業、研修受入の概要について 県民局出発 ジャンボタクシー等で移動
10:00～10:50	現地見学 B市 B市やぶどう産地の概要
11:00～11:50	現地見学 C町 C町やきゅうり産地の概要
(休 憩)	道の駅（各自昼食）
13:10～14:00	現地見学 D町 D町やもも産地の概要
14:10～15:00	現地見学 E市 E市やトマト産地の概要
16:00	県民局帰着・希望者は就農相談

(様式第2号)

年 月 日

岡山県知事 殿

氏 名 _____

新規就農研修事業（農業体験研修事業）申請書

就農促進トータルサポート事業実施要領第4の1の農業体験研修事業を受けたいので、健康診断書（別紙2-1）及び岡山県新規就農研修に係る注意事項確認書（別紙2-2）を添付して申請します。

記

1 氏名等

ふりがな	性別	写 真 タテ ヨコ 4 cm × 3 cm
氏 名		
生年月日 年 月 日（満 歳）		
出身都道府県		
現住所（〒 - ）		
携帯電話		
メールアドレス		
帰省先（〒 - ）		
電話 ※帰省先が現住所と同じ場合は、緊急連絡先として上記携帯電話番号以外を記入する		

2 家族構成（本人を除く）

氏 名	続柄	年齢	同居・別居の別	職 業	備 考

3 学歴等

最終学歴	中学校 高等学校 大学	科 学部 学科	年 月	卒業 中退
区分	年月～年月	会社名・研修先・資格・免許等		
職歴	～			
	現在			
	農業法人等への勤務歴		<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
農業研修等	～			
資格・免許				

4 農業経営等の検討状況について

家族の同意	1. 作業に協力意向 2. 就農に賛成 3. 就農に反対 4. その他 ()
就農後の労働力	人数 人 (本人 、 、) ※続柄を記入
自己資金	1. 未検討 2. 具体的な額 (百万円)
借入金の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※概ね総額50万円以上の場合に記載
農地の保有	<input type="checkbox"/> 自己所有あり <input type="checkbox"/> 賃借あり <input type="checkbox"/> 相続見込みあり <input type="checkbox"/> なし 〔 ありの場合は面積・所在地・地目等を記入 〕
機械・施設の保有	<input type="checkbox"/> 自己所有あり <input type="checkbox"/> 賃借あり <input type="checkbox"/> 相続見込みあり <input type="checkbox"/> なし 〔 ありの場合は具体的に記入 〕

※該当するチェックボックスに☑を入れること。

5 体験研修についての検討状況

(1) 研修希望地及び品目

市町村名 () 品目 ()
 ※品目：トマト、もも等、研修生の受入見込一覧表に記載されている品目を記入

個別相談、受入産地等の訪問について

①個別相談 ※管轄の県民局 担当者又は市町村 担当者と実施 すること	日付： 年 月 日 場所：
	対応者：所属 氏名
②受入産地 訪問 ※管轄の県民局 担当者又は市町村 担当者等と実 施すること	日付： 年 月 日 場所：
	対応者：所属 氏名

※ 原則、①、②ともに実施してから申請すること
 ※ 直近2回について記入

(2) 研修希望時期

・第1希望： 年 月～ 年 月のうち1か月

・第2希望： 年 月～ 年 月のうち1か月

※研修期間は1か月程度とする

※研修時期は面接等で受入産地と調整の上決定します

(別紙2-1)

健康診断書

住所	〒		
氏名		生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)
身長	・ cm	X線 (胸部)	間接撮影・直接撮影 所見
体重	・ kg		
腹囲	・ cm		
視力	左 ・ (・) 右 ・ (・)	既往歴	
聴力	左 右	自覚症状	
血圧	/ mmHg	他覚症状	
医師の 所見			

上記のとおり診断します。

年 月 日

病院名

医師

印

【特記事項】

- 健康診断に記載された情報は、岡山県が実施する新規就農研修（農業体験研修、農業実務研修）の選考等に使用するもので、それ以外の目的に使用するものではありません。
- 申請日から起算して最近1年以内に健康診断（人間ドック等を含む）を受診している場合は、その診断結果の写しを提出することで代用することができる（一部の項目が一致していなくても可とする）。

重要

岡山県新規就農研修(農業体験研修・農業実務研修)に係る注意事項確認書

新規就農研修を希望される方は、以下の注意事項を必ずお読みいただき、ご確認ください。同意する場合は確認欄にチェックを記入し、署名、捺印の上、新規就農研修申請書とともに提出してください。

Table with 4 columns: Confirmation status (確認), Item (1-4), Description of requirements (e.g., 研修の前提, 農業体験研修への移行について, 農業実務研修に向けての手続, 農業実務研修中の研修費について)

Main application form with 7 sections (5-7) for agricultural training. Includes checkboxes for confirmation and detailed text boxes for applicant information, training preferences, and contact details.

年 月 日 氏名 (印)

「情報収集」は、農業を始めるための大切な一歩です。

ポータルサイトで、岡山県の就農情報をチェック！！

相談会の開催情報や、研修制度の概要などを、ポータルサイトに掲載しています。



岡山県 担い手 検索

検索、または
二次元バーコードから
アクセス。



<https://www.okayama-ninaite.com>

イベント開催通知専用の「LINE公式アカウント」

就農イベントや各種研修の募集開始などをお知らせしていくので、通知を受けたい方は、「友だち追加」してください。

(※ポータルサイトに情報を掲載したことをお知らせ)



ポータルサイト トップページへのリンク
または
二次元バーコードから 登録ページへ



自然に恵まれた岡山は、多彩な実りを産出する農業県です。

中国地方の東南部に位置する岡山県は、北に雄大な中国山地を配し、中央部には清々しい高原が点在。そして南は瀬戸内海に面し、古来よりその変化に富んだ自然環境と温暖な気候を生かして、多彩な特産物や文化を生みだしてきました。意欲ある皆さま方のチャレンジをサポートします。



就農を思い立ったらまずはご相談ください！

新規就農相談窓口

公益財団法人
岡山県農林漁業担い手育成財団 TEL (086) 226-7423
〒703-8278 岡山市中区古京町1-7-36

岡山県立青少年農林文化センター
三徳園（農業経営・就農支援センター） TEL (086) 297-2016
〒709-0614 岡山市東区竹原505

受付時間：平日9:00～17:00 ※休日に実施する相談会等は下記ホームページにてご確認ください。
担当者が不在の場合もありますので、面談を希望の方は必ず事前に電話にてお問い合わせください。

岡山県農林水産部農産課

TEL (086) 226-7420 〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

一般社団法人 岡山県農業会議

TEL (086) 234-1093 〒703-8282 岡山市中区平井7-9-23

岡山県農業協同組合中央会

TEL (086) 230-5022 〒700-0826 岡山市北区磨屋町9-18

県内各地域の就農相談窓口

各地域の詳しい内容や、現地訪問のお問い合わせはこちらへ

地域	農業普及指導センター	所管市町村
岡山	備前広域農業普及指導センター (086) 233-9848 〒700-8604 岡山市北区弓之町6-1	岡山市、玉野市、瀬戸内市、吉備中央町
東備	東備農業普及指導センター (0869) 92-5176 〒709-0492 和気町和気487-2	備前市、赤磐市、和気町
倉敷	備南広域農業普及指導センター (086) 434-7048 〒710-8530 倉敷市羽島1083	倉敷市、総社市、早島町
井笠	井笠農業普及指導センター (0865) 69-1652 〒714-8502 笠岡市六番町2-5	笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町

地域	農業普及指導センター	所管市町村
高梁	備北広域農業普及指導センター (0866) 21-2851 〒716-8585 高梁市落合町近似286-1	高梁市
新見	新見農業普及指導センター (0867) 72-9177 〒718-8550 新見市高尾2400	新見市
津山	美作広域農業普及指導センター (0868) 23-1524 〒708-8506 津山市山下53	津山市、鏡野町、久米南町、美咲町
真庭	真庭農業普及指導センター (0867) 44-7582 〒717-8501 真庭市勝山591	真庭市、新庄村
勝英	勝英農業普及指導センター (0868) 73-4067 〒707-8585 美作市入田291-2	美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村

R 8. 4 現在

ホームページで就農情報を確認！

岡山県担い手育成総合支援協議会HP「晴れの国おかやまで農業をやってみませんか？」に岡山県の就農情報を掲載しています。

<https://www.okayama-ninaite.com/>

岡山県 担い手

検索

